

www.warsawtour.pl
www.um.warszawa.pl



ワルシャワ観光案内所

WARSZAWSKA INFORMACJA TURYSTYCZNA

Tel. (+48 22) 94 31, (+48 22) 474 11 42

e-mail: info@warsawtour.pl

出版社:

STOŁECZNE BIURO TURYSTYKI

地図製作上の編集:

トマシュ・ノヴァツキ Tomasz Nowacki, ワルシャワ大学地図作成学部

写真:

ワルシャワ観光情報・振興局の記録保管所、ワルシャワの諸博物館・ワルシャワ市振興館・文化科学宮殿・マゾフシェ県庁の記録保管所、A. クシオンジェク Książek, K. ナベルティ Naperty, W. バヌフ Panów, Z. バヌフ Panów, コンテスト優勝の写真(写真家の名前): A. Czarnecka, P. Czernecki, P. Dudek, E. Gampel, P. Jabłoński, K. Janiak, A. Karpowicz, P. Multan, B. Skierkowski, P. Szaniawski

翻訳: アンナ・岡崎ピンドゥルと和子ピンドゥル

初版、ワルシャワ、2008年

無料パンフレット、ISBN: 83-89403-13-7



ワルシャワ・フレデリック・ショパン国際空港

Port Lotniczy im. F. Chopina w Warszawie

ul. Żwirki i Wigury 1, 00-906 Warszawa

空港電話情報サービス: (+48 22) 650 42 20

www.chopin-airport.pl

ワルシャワの簡単な紹介



ワルシャワの簡単な紹介

博物館

ホテル

店

イベント

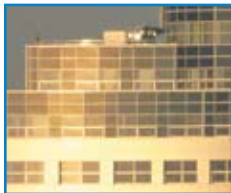
レストラン

観光ルート

便利な情報



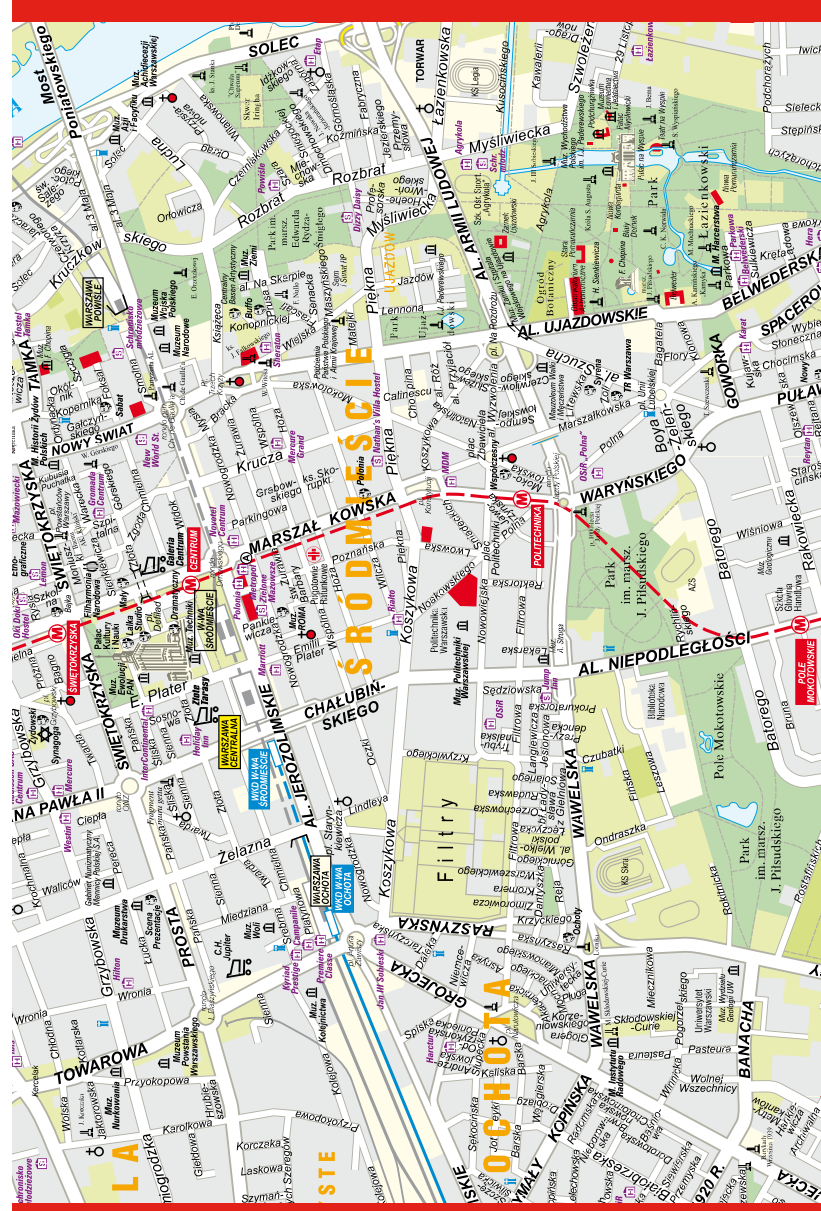
ワルシャワ・ツーリスト・カードを使って
Warszawska Karta Turysty
新しいワルシャワを発見しましょう。



www.warsawtour.pl



皆様大変便利なこのカードをお勧めします。このカードをご利用になれば、20以上ある博物館への入場料とワルシャワ市内の全ての交通機関での乗車賃が無料になり、またギャラリー・宿泊施設・旅行案内所・演芸館そして一部指定のクラブ・レストラン・店で、さらにはレンタカーやワルシャワ市内外のツアー、これら全てが割引料金で楽しめます。カードには24時間カード（35ズオチ）と3日間カード（65ズオチ）があり、ワルシャワ観光案内所Warszawska Informacja Turystycznaの代理店でご購入いただけます。



目次

観光案内	2
便利な情報	4
ワルシャワの見所	14
ワルシャワの歴史と8つの観光ルート	19
ルート1:	24
王の道Trakt Królewski: ザムコヴィ広場 (王宮広場)Plac Zamkowy/クラコフスキ エ・プシエドミエシチェ通りKrakowskie Przedmieście/ノヴィ・シフィアト通り ul. Nowy Świat/ウヤズドフスキエ大通り Al. Ujazdowskie/水上宮殿とワジェン キ公園Zespół Pałacowo Ogrodowy - Łazienki Królewskie/ヴィラヌフ宮殿と公園Zespół Pałacowo Parkowy w Wilanowie	
ルート2:	44
旧市街Stare Miasto/新市街Nowe Miasto/ クラシンスキ広場Plac Krasińskichとドウガ 通りul. Długa	
ルート3:	54
セナトルスカ通りul. Senatorskaとテアト ラルネイ広場Plac Teatralny/パンコヴィ 広場pl. Bankowyとその周辺/ピウスツキ 元帥広場Plac Marszałka Józefa Piłsudskiegoと その周辺	
ルート4:	62
ポーランド人の殉教と戦いに関連する 場所	
ルート5:	69
ワルシャワでフレデリック・ショパンの 足跡を辿る	
ルート6:	73
ワルシャワのユダヤ人文化	
ルート7:	80
社会主義リアリズムのワルシャワ	
ルート8:	84
ワルシャワのブラガPraga地区	



現代的なワルシャワ	88
ワルシャワの近郊	89
文化・娯楽のイベント	97
周期的な文化イベントの日程	99
博物館	106
観光アトラクション	118
ホテル	121
グルメ情報	129
レジャーとスポーツ	133
ショッピング	134

注意事項

このガイドブックに掲載された電話番号に、外国からお掛けになる場合は、先ずポーランドの国番号+48をダイヤルしてください。



* ワルシャワ・ツアリスト・カードをご利用できる場所



ポーランドの首都・ワルシャワの観光に是非おいでください。そしてこの独特な雰囲気を楽しんでいただくために数日の滞在をお勧めします。

ワルシャワはヨーロッパ大陸を縦横に貫く交通ルートが交差する場所、すなわちヨーロッパ大陸の中心に位置する貴重な都市です。ワルシャワはその歴史と独特な雰囲気で訪れる人々を魅了し続けています。他と異なるワルシャワには好奇心をくすぐられます。またヨーロッパの東西文化が混ざり合うワルシャワには伝統と未来が存在しています。

ところで現在のワルシャワのダイナミックな発展には目を見張るものがあります。日々新築の建物が増え、町の風景はどんどん変わっています。ワルシャワは対照的なものの多い都市です。戦争の廃墟から慎重に復元された歴史的な宮殿・教会・建物と複合体が、現代的な建物と肩を並べ、大都市の街並みが公園や庭園の広々とした空間と隣り合っています。この賑やかな都市ワルシャワは、ヨーロッパでの自らの地位をスムーズに築き上げているのです。ですから、ここを訪れる人には忘れがたい思いが残り、ゆっくり滞在する人には様々な可能性が与えられるのです。





ワルシャワ観光情報サービス
WARSZAWSKA TELEFONICZNA
INFORMACJA TURYSTYCZNA
 TEL. 0 22 94 31, 0 22 474 11 42

ワルシャワ観光情報・振興局
Stołeczne Biuro Turystyki
www.warsawtour.pl;
 e-mail: info@warsawtour.pl



ワルシャワ観光案内所



国鉄のワルシャワ中央駅
DWORZEC PKP WARSZAWA
CENTRALNA
 中央ホール
 Al. Jerozolimskie 54
 営業時間：
 5月～9月 8:00～20:00、
 10月～4月 8:00～18:00

ワルシャワ・フレデリック・ショパン国際空港
PORT LOTNICZY WARSZAWA IM.
FRYDERYKA CHOPINA
 出発ロビー、ターミナル1
 ul. Żwirki i Wigury 1



営業時間： 9:00～17:00
到着ロビー、ターミナル2

ul. Żwirki i Wigury 1

営業時間：

5月～9月 8:00～20:00

10月～4月 8:00～18:00

1月1日、イースターの2日間、
11月1日、そしてクリスマスの
12月25～26日に、ワルシャ
ワ観光案内所とその代理店、及び
ワルシャワ観光情報サービスは休
業となります。

上記以外の祭日のワルシャワ観光
案内所とその代理店の営業時間は
次の通りです：

9:00～16:00 聖土曜日

8:00～16:00 独立記念日

(11月11日)

9:00～16:00 クリスマス・イ
ブ (12月24日)

8:00～18:00 5月1～4日

8:00～18:00 キリスト聖体祭

8:00～18:00 聖母の被昇天
(8月15日)

9:00～16:00 大晦日

(12月31日)

他の観光案内所について：

大司教管区附属情報センター

ARCHIDIECEZJALNE CENTRUM INFORMACJI

ul. Miodowa 17/19

tel. 0 22 531 72 47

www.aci.waw.pl

プラガ地区観光・文化案内所

INFOPRAGA

PRASKI PUNKT INFORMACJI TURYSTYCZNEJ

I KULTURALNEJ INFOPRAGA

ul. Żąbkowska 36

tel. 0 22 670 01 56

www.infopraga.com.pl

MUFA

Pl. Zamkowy 1/13

tel. 0 22 831 78 53

www.wcit.waw.pl







ワルシャワ観光案内所のサービスについて

- ❑ ワルシャワの総合観光情報
- ❑ ワルシャワで催される文化・スポーツ・商業イベントの紹介
- ❑ 観光案内
- ❑ ワルシャワのホテルの宿泊予約
- ❑ レンタカーとガイドの予約
- ❑ 観光に関する印刷物の販売（地図、観光プラン、ガイドブック、観光アルバム、パンフレット等）
- ❑ ワルシャワ以外の観光地（国内）に関する一般情報の提供

緊急時の電話番号

☐ 警察

997, 0 22 669 99 97

112 (携帯電話専用)

0 800 200 300 (夏季の外国人専用電話番号)

+ 48 608 599 999 (携帯電話専用)

☐ 救急隊 999

☐ 消防隊 998

☐ 都市警察 986

☐ 緊急ロードサービス (24時間) 96 36, 96 37

☐ 在ポーランド日本国大使館 tel. 0 22 696 50 00, ul. Szwoleżerów 8





ワルシャワへのアクセスおよびご案内

飛行機

ワルシャワ・フレデリック・ショパン国際空港は、都心から15キロほど離れています。

- 到着ロビー（国際・国内線）
- ・・・新しいターミナル2の1階
- 出発ロビー（国際線）
- ・・・・・・ターミナル1の2階
（国際・国内線）
- ・・・ターミナル2の2階

ターミナル1の2階（出発ロビー）には：
航空券売場、銀行、両替所、現金自動支払機、売店、レストラン、ファ

ーストフード・バー、喫茶店、土産売場、レンタカー各社と各旅行会社の代理店そして各国際航空会社の代理店もあります。

ターミナル1の1階（到着ロビー）には：
キオスク、書店、両替所、レンタカー会社、荷物一時預り所、ワルシャワ観光案内所の代理店があります。

ターミナル2の2階（出発ロビー）には：
喫茶店、航空券売場、関税案内所、キオスク、各国際航空会社と各旅行会社の代理店があります。



ターミナル2の1階（到着ロビー）には：
定価の輸送サービスを提供するタクシーの停留所、ホテルの受付カウンター、両替所、キオスク、食料品店、バー、ワルシャワ観光案内所の代理店があります。

エチュード・ターミナルには：
格安の航空会社の代理店があり、ターミナル1とターミナル2から400メートルほど離れた所にあります。

空港からワルシャワの中心まで、市内バス175番で行けます。ヴィスワ川東河岸のワルシャワ（プラガPraga、グロフヴGrochów、ゴツワフGocław地区等）には、市内バス188番または148番をご利用ください。バスとタクシーは、ターミナル1とターミナル2の一階から出発します。両ターミナルの正面には多層階自走式立体駐車場があります。

❑ 到着・出発便のご案内

0 22 650 42 20

❑ 本日の出発便のご案内（24時間）

0 22 650 39 43

❑ 空港の関税のご案内

0 22 650 28 73, 0 22 650 34 80/31

❑ ポーランド航空LOTのご案内 （国際・国内便）

22 95 72, 22 95 73

携帯電話専用：0 801 703 703,

市内交通のご案内

tel. 0 22 94 84, www.ztm.waw.pl



タクシー

タクシーを電話で依頼するのは最も良い方法です。タクシー料金は乗車前に確認しましょう。現在の料金は以下の通りです（許容される最高額）

初乗り料金

6 ズオチ

市内の昼間料金

3 ズオチ／1 km

市内の夜間料金、及び日曜日・祭日の昼間料金

4, 50 ズオチ／1 km

郊外の昼間料金

6 ズオチ／1 km

郊外の夜間料金、及び日曜日・祭日の夜間料金

7 ズオチ／1 km

1 時間停車料金

40 ズオチ

電話で依頼できるタクシー会社：

CITY TAXI	94 59
EXPRESS TAXI	96 63
EXTRA TAXI	96 83
GOLD TAXI	96 88
HALO TAXI	96 23
MPT TAXI	91 91
NOWA TAXI	96 87

自動車のレンタル会社

AVIS - www.avis.pl

BUDGET - www.budget.com.pl

EUROPCAR - www.europcar.com.pl

HERTZ - www.hertz.com.pl

LOCAL RENT A CAR POLAND LTD.

- www.lrc.com.pl

NATIONAL CAR RENTAL

- ul. Żwirki i Wigury 2B

www.nationalcar.com.pl

駐車について

ワルシャワ中心部の指定された場所での駐車は、月曜日から金曜日の
8：00～18：00に有料です。





ワルシャワの見所

まず旧市街**Stare Miasto**に立ち寄ってみませんか。ここはワルシャワの文化交流の場にもなっていて、夏季には多くの演奏会や演劇の舞台また画家のための野外画廊にもなります。ヴィスワ川の岸边まで下りていく音楽溢れるロマンチックな路地とスタイリッシュなカフェは、博物館などの見学で疲れた皆様にくつろぎを与えてくれるでしょう。

旧市街は宗教芸術ファンも気に入る場所です。特にお勧めしたいのは聖ヨハネ大司教座**Bazylika Archikatedralna św. Jana Chrzciciela**や聖マルチン教会**Kościół św. Marcina**と聖母教会**Kościół Matki Bożej Łaskawej**などです。

第二次世界大戦中に完全に破壊されたこの旧市街は非常に忠実に復元されたため、ユネスコの世界文化遺産リストに登録されています。



旧市街からは、ワルシャワの最も代表的な目抜き通りである「王の道Trakt Królewski」に沿った散策をお勧めします。ここは王宮Zamek Królewskiからワジェンキ公園Łazienki Królewskieの水上宮殿、そしてヴィラヌフ宮殿Pałac w Wilanowieへと導いてくれるルートになっています。数百年の歴史によって生まれたこの道は、多くの教会や貴族の邸宅が醸し出す華やかな雰囲気 に 溢れ 歩行者を魅了しています。この「王の道」の散策で素晴らしい街の歴史を発見しましょう。

もう一つのお勧めは、ヨーロッパ最古最大の墓地であるポヴォンスキ墓地Powązkiとユダヤ人墓地Cmentarz Żydowskiの見学です。昔ワルシャワに大勢住んでいたユダヤ系ポーランド人の文化遺産であるノジク夫妻のシナゴグSynagoga Nożyków、その当時を思い起こさせるウムシュラークプラッツUmschlagplatzやワルシャワ・ゲットーの英雄記念碑Pomnik Bohaterów Getta、そしてシェンナ通りul. Sienna 55番地にあるゲットーの外壁跡も必見の価値があります。



またその規模に圧倒される19世紀のツィタデラ大監獄要塞跡**Cytadela**は、最も保存状態の良い防備建築複合体として興味深い史跡の一つです。

次に多くの観光客が訪れる場所の一つである、ワルシャワ蜂起博物館**Muzeum Powstania Warszawskiego**へ足を伸ばしてみましょう。ワルシャワ蜂起60周年に開館されたその博物館は、ポーランドとその首都ワルシャワの独立のために戦い命を失った、大勢のワルシャワ市民に対する敬意の証です。

ワルシャワの中心に聳える文化科学宮殿**Pałac Kultury i Nauki**は、ワルシャワの有名な観

光名所です。宮殿は現在もポーランド第1位の234, 5メートルの高さを誇り、町を知らない観光客にとっても目印となる建物です。

50年代の社会主義リアリズムの建築様式も歩行者の目を引きまします。その特徴ある装飾的な燭台を誇り、政治的示威運動の場として計画された憲法広場沿いに建つ、MDM住宅団地**Marszałkowska Dzielnica Mieszkaniowa**を是非ご覧ください。

ワルシャワのプラガ**Praga**地区にも行ってみましょう。そこは18世紀末にワルシャワに正式に合併された、ヴィスワ川の





東河岸にあるワルシャワの最も古い地区です。戦争中に破壊をされなかったその地区は、現在はアーティストたちのお気に入りのアトリエや画廊、そしてクラブや前衛劇場などが集まった非常に面白い場所になっています。しかし何よりもこの地区のメイン・アトラクションは動物園**Warszawskie ZOO**です。

ワルシャワは近年ダイナミックに発展していて、個性的で近代的なビルが建設されています。その例として、ユゼフ・ピウスツキ元帥広場**Plac Marszałka Józefa Piłsudskiego**のノーマン・

フォスター卿設計のメトロポリタン・ビル**Metropolitan**、ドブラ通り**ul. Dobra**にあるワルシャワ大学の図書館**BUW**、フウォドゥナ通り**ul. Chłodna**のワルシャワ・トレード・タワー**Warsaw Trade Tower**、ヨハネ・パウロ2世通り**Al. Jana Pawła II**沿いにあるアトリウム・ビル**Atrium**、P Z Uビル、ウェスティン・ホテル、そしてエミリア・プラテル通り**ul. Emilii Plater**沿いに並ぶインター・コンティネンタル・ホテルと、ズォテ・タラスィ**Złote Tarasy**（ゴールデン・テラス）ショッピング・娛樂センターがあります。





ワルシャワの歴史と8つの観光ルート

ワルシャワの歴史

13世紀末

ヤズドゥフ Jazdów市から北へ数kmほど離れた場所（現在のワルシャワ旧市街）に、公爵のための新しい城郭が建設される。それは王宮のあるワルシャワが発展する基となる。

1413年

マゾフシェ Mazowsze地方の中心をチェルスク Czerskからワルシャワへ正式に遷す

1526年

国王ジグムント1世がワルシャワへ移住する。最適な位置にあったワルシャワは急速に発展し、国内最大の都市となる

1569年

ルブリン Lublinで国会（セイム）が開催され、ポーランド・リトアニア連合王国の成立が議決された（ルブリン併合 Unia Lubelska）



1596年

ポーランド国王の居城であったクラクフKrakówのヴァヴェルWawel城の火難後、首都は新しく築かれていたワルシャワの王宮へ遷される。そのためワルシャワはさらに急速な発展を遂げ人口も常に増加する

1655～58年

北方戦争。ワルシャワはスウェーデン軍とジーベンビルゲン軍による包囲攻撃を3度も受けその都度奪取・占領される。「大洪水Potop」の時代には多くの文化財が奪われ、ワルシャワは荒廃する（貴重な蔵書、多数の美術品、国王の絵画やタペストリーのコレクション等が持ち去られる）

1683年

ポーランド国王にヤン3世ソビエスキが選出され、ワルシャワは経済的・文化的な発展を遂げる

1740年

教育の改革、スタニスワフ・コナルスキはコレギウム・ノビリウムを設立する

1747年

ザウスキ兄弟が最初の公立図書館を設立する

1764～72年

ポーランド最後の国王スタニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキの統治期間中の第2「黄金時代」。

ダイナミックに発展するワルシャワは拡大し近代的な都市に変わる。国の政治・経済・貿易・工業の中心地となる

1791年5月3日

近代的な国家の基盤となる、世界で2番目でヨーロッパ初の成文憲法がワルシャワで施行される

1791年4月18日付けの法規を基に、商人に市民権を与え、町の行政を統一し、ユリディカ管轄区を廃止し、都市を区に分け、地方自治体により広い権限を与える

1791年4月21日に、上記法規は都市記録に登録され、1991

年以來その日をワルシャワの祭日として祝う

成功したタルゴヴィツァ Targowica連盟の支配は、4年国会の業績を台無しにする。1772年はポーランドの第1次分割、1793年はポーランドの第2次分割。ワルシャワは武力行使での独立回復を図る、陰謀活動の本拠地となる

1794年

タデウシュ・コシチュシュコ蜂起。ラツワヴィツェRacławice戦いで勝利が、支配国に対するワルシャワ市民の武装抗争を早める。1794年4月17日に、靴屋ヤン・キリニスキと肉屋ユゼフ・シェラコフス



キに指揮され、ワルシャワ市民は町に駐屯しているロシア軍を攻撃し勝利を収める

1795年

ポーランドの第3次分割。ポーランドはロシア・プロイセン・オーストリアによって分割され、123年間もヨーロッパの地図から消滅する。地方都市に成り下がったワルシャワを含むマゾフシェ地方の一部はプロイセンの支配下となり、残りはロシアの一部となる

1806年

ナポレオン軍のワルシャワ占領。これによって独立国家への夢と希望が蘇る。1807年7月付けのティルジットTylża条約を基に、ワルシャワ公国が建国され、再びワルシャワは政治と文化活動の盛んな中心地となる。しかしナポレオンの敗北はワルシャワ公国の存続に終止符を打つ。

1815年

ウィーン会議以後のワルシャワは、ロシア支配下だが、十数年に亘ってかなりの自律性を持ったポーランド立憲王国の首都となる

1830年と1863年

反ロシアの武装蜂起。1月蜂起

(1864年)が失敗に終わり、ポーランド立憲王国で教育と行政に関し集中ロシア化政策が始まる。不条理な政治情勢にも拘らず、ワルシャワは発展し続ける

1840～48年

「ワルシャワ・ウィーン」鉄道の初路線が開通する

1864年

ヴィスワ川に固定橋が架設され、1875年には最初の鉄道橋が完成する

1851～55年

初めて給水設備が使用される

1881～86年

最初の下水設備が完成する

1881年

初の電話交換局が建設される

1882年

馬の牽引によるトラムが正規の交通手段として導入され、1907年には路面電車に取って替わる

1918年

ポーランドの独立。ワルシャワは復活したポーランドの首都となる



1939年

第二次世界大戦が勃発する。過去に支配を受けていた時と変わらず、ワルシャワは抵抗運動の拠点だけではなく、文化と科学に優れた地下運動の中心地にもなる

1843年

ユダヤ人ゲットーの蜂起。不公平な戦いが終わり、ドイツ軍はゲットーを破壊する

1944年8月1日

ワルシャワ蜂起。蜂起は63日続いてから失敗に終わり、ワルシャワ市民は町から追放されたり、強制収容所へ輸送される。ドイツ軍はワルシャワの計画的破壊を開始する。全焼した図書館、博物館、教会、宮殿と市民の所有物を含む文化財の損失規模は評価し難い。蜂起中に市民の約65万人が亡くなり、ワルシャワの建物の84パーセントが崩壊される。ナチス軍は意図的に各建物、各

通りに放火し、王宮のような特に貴重な建物を爆破する

1945年

終戦、ワルシャワの復元工事が行われる

1945～89年

ポーランドは共産主義政権の支配下となる

1980年

ポーランドの共産主義崩壊に影響する、社会運動「連帯Solidarność」が誕生する

1989年

戦後ポーランドにおける最初の自由選挙が行われる

2004年5月1日

ポーランドはEUに加盟する



ルート 1 :

王の道Trakt Królewski : ザムコヴィ広場 (王宮広場)Plac Zamkowy/クラコフスキエ・プシェドミェシチェ通りKrakowskie Przedmieście/ノヴィ・シフィアト通りul. Nowy Świat/ウヤズドフスキエ大通りAl. Ujazdowskie/水上宮殿とワジェンキ公園Zespół Pałacowo Ogrodowy - Łazienki Królewskie/ヴィラヌフ宮殿と公園Zespół Pałacowo Parkowy w Wilanowie

「王の道」Trakt Królewskiはワルシャワの最も代表的な目抜き通りです。数百年の歴史によって生まれたこの道は、多くの宮殿や教会、商人の住居や政府官邸が醸し出す華やかな雰囲気で行歩者を魅了しています。この「王の道」での散策は、その昔に栄華を極めたワルシャワの素晴らしい街の歴史を垣間見ることができます。



ザムコヴィ広場 (王宮広場)

Plac Zamkowy:

1. 王宮 Zamek Królewski
2. ジグムント3世の像
Kolumna króla Zygmunta III Wazy

クラコフスキエ・プシェドミェシチェ通り

3. 貴族プラジュモフスキ家のカメニツァ (住宅)
Kamienica Prażmowskiich
4. 聖アンナ教会 (ワルシャワの大学の教会)
Kościół św. Anny
5. アダム・ミツキエヴィチの像
Pomnik Adama Mickiewicza
6. 聖母の被昇天と聖ヨゼフ教会 (元カメル会の教会)
Kościół Wniebowzięcia NMP i św. Józefa Oblubienica (pokarmielcki)

7. ユゼフ・ボニャトフスキ大公の像 Pomnik księcia Józefa Poniatowskiego
8. 大統領官邸 Pałac Prezydencki
9. ボレスワフ・プルの像
Pomnik Bolesława Prusa
10. ステファン・ヴィシニスキ枢機卿の像
Pomnik ks. Kardynała Stefana Wyszyńskiego
11. 聖ヨゼフ教会 (聖母訪問会)
Kościół Opieki św. Józefa (Wizytek)
12. ワルシャワ大学
Uniwersytet Warszawski
13. 貴族ティシュキエヴィチ家=ボトツキ家の宮殿 Pałac Tyszkiewiczów, Potockich
14. 貴族ウルスキ家の宮殿
Pałac Uruskiich
15. カジミェジフスキ宮殿
Pałac Kazimierzowski

16. 大学図書館
Biblioteka Uniwersytecka
17. 美術大学—貴族チャブスキ・クラシニスキ家の宮殿
Akademia Sztuk Pięknych—Pałac Czapskich Krasinich
18. 聖十字架教会
Kościół św. Krzyża
19. スタシツ宮殿
Pałac Staszica
20. ニコラウス・コペルニクスの像
Pomnik Mikołaja Kopernika
21. フレデリック・ショパン音楽アカデミー Uniwersytet Muzyczny im. Fryderyka Chopina

ノヴィ・シフィアト通り

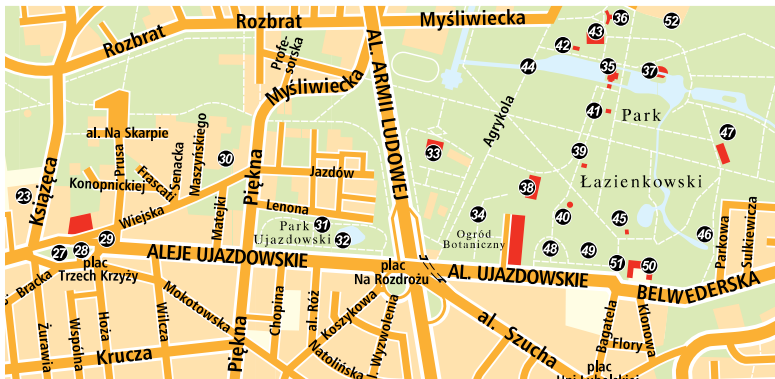
22. 銀行・金融センター (ワルシャワ証券取引所)
Centrum Bankowo-Finansowe

(Warszawska Giełda Papierów Wartościowych)

23. 新証券取引所、クシヨンジェンツァ通り ul. Książęcaの金融センター
Nowa Giełda—Centrum Finansowe przy ul. Książęcej
24. 国立博物館
Muzeum Narodowe
25. ポーランド軍事博物館
Muzeum Wojska Polskiego
26. ユゼフ・ボニャトフスキ大公の橋
Most księcia Józefa Poniatowskiego

ウヤズドフスキエ大通り

27. 聖アレクサンデル教会
Kościół św. Aleksandra
28. ネボムクムの聖ヨハネの像
Figura św. Jana Nepomucena



29. ヴィンツェンティ・ヴィトスの像 Pomnik Wincentego Witosa
30. 国会下院と上院 Sejm i Senat
31. ウェズドフスキ公園 Park Ujazdowski
32. イグナツィ・ヤン・パデレスキの像 Pomnik Ignacego Jana Paderewskiego
33. ウェズドフスキ城 Zamek Ujazdowski
34. 植物園 Ogród Botaniczny

水上宮殿とワジェンキ公園

- Zespół Pałacowo Ogrodowy – Łazienki Królewskie:
35. 水上宮殿 Pałac Na Wyspie
36. ミシュレヴィツキ宮殿 Pałac Myślewicki
37. 野外劇場 Teatr na Wyspie
38. 旧オレンジ (温室) Stara Pomarańczarnia

39. 白い家 Biały Dom
40. 給水塔 Wodociąg
41. 新衛兵所 Nowa Kordegarda
42. 旧衛兵所 Stara Kordegarda
43. 別館—士官学校 (ポーランド移民博物館) Wielka Oficyna – Szkoła Podchorążych (Muzeum Wychodźstwa Polskiego)
44. ヤン3世ピウスエスキの像 Pomnik króla Jana III Sobieskiego
45. ディアナ礼拝堂 Świątynia Diany
46. エジプト礼拝堂 Świątynia Egipska
47. 新オレンジ (温室) Nowa Pomarańczarnia
48. ヘンリク・シェンキエヴィチの像 Pomnik Henryka Sienkiewicza
49. フレデリック・ショパンの像 Pomnik Fryderyka Chopina

50. ベルヴェデル宮殿 Belweder
51. ユゼフ・ピウスツキ元帥の像 Pomnik marszałka Józefa Piłsudskiego
52. 狩猟・馬術博物館 Muzeum Łowiectwa i Jeździectwa

ヴィラヌフ宮殿と公園

- Zespół Pałacowo Parkowy w Wilanowie:
53. 宮殿 Pałac
54. 公園 Park
55. 衛兵所 Kordegarda
56. オレンジ (温室) Oranżeria
57. 鍛冶屋 Kuźnia
58. 調馬場と馬車用庫車 Ujeżdżalnia i Wozownia
59. 居酒屋 Zajazd
60. 古い宿屋 Stara Karczma

61. ボトツキ夫妻 (スタニスワフとアレクサンドラ) の霊廟 Mauzoleum Stanisława i Aleksandry Potockich
62. 聖アンナ教会 Kościół św. Anny





ザムコヴィ広場（王宮広場）Plac Zamkowy:

① 王宮

Zamek Królewski

pl. Zamkowy 4

tel. 0 22 355 51 70

www.zamek-krolewski.com.pl



在していました。しかし1939～44年に酷い略奪や破壊を受けた王宮は、1971～84年にその廃墟に残った建物の欠片を使って復元されました。

13世紀に公爵の城郭として建設された王宮は、1526年からはポーランド国王の居城となりました。またポーランドの首都をクラクフからワルシャワへ遷してからは、立法府と行政当局もそこに所

② ジグムント3世の像

Kolumna króla Zygmunta III Wazy

ワルシャワにある最古のこの像は、ポーランドの首都をクラクフからワ

ルシャワへ遷したジグムント3世ヴァーサ国王を偲んで、その息子であったヴワディスワフ4世が1644年に建てたものです。像の創作者は

C. モルリでした。しかし1944年にこの像は破壊され、復元は戦後1949年に行われました（像の高さは22メートルです）。

クラコフスキェ・ブシェドミェシチェ通り ul. Krakowskie Przedmieście

中世時代には、ここからチェルスク方面に導かれる貿易ルートがありました。当初は木造の建物が並んでいましたが、町の発展と共に貴族の屋敷が増え、17世紀以降は立派な庭園のある宮殿そして教会と修道院がこの通りをさらに華やかにしました。現在もここはワルシャワの目抜き通りであり、大統領官邸をはじめワルシャワ大学Uniwersytet Warszawskiや美術大学Akademia Sztuk Pięknych、多くの歴史のある教会と記念碑やカミェニツァ（住宅）、ポー

ランド科学アカデミーPolska Akademia Naukと伝統あるル・ロイヤル・メリディアン・プリストル・ホテルなどがあります。

③ 貴族プラジュモフスキ家のカミェニツァ（住宅）

Kamienica Prażmowskich

ul. Krakowskie Przedmieście 89

1660年頃に造られたこの建物は、1770年にロココ様式に改築されました。しかし1944年に戦争で破壊を受け、1948～49年に復元されました。現在は文学ハウスとして使われています。

④ 聖アンナ教会（ワルシャワの大学の教会）Kościół św. Anny (akademicki)

ul. Krakowskie Przedmieście 68,

tel. 0 22 826 89 91

www.swanna.waw.pl

1454年にアンナ・マゾヴィエツカ公爵夫人の支援によって、ベル





ナルド会のために創立されたこのゴシック様式の教会には、16世紀にルネサンス様式の鐘楼が増築されました。しかしスウェーデン戦争時に破壊されバロック様式として再建されましたが、18世紀末に改築され、その正面はCh. P. アイグナーとスタニスワフ・コストカ・ポトツキの設計で新古典主義様式に変わりました。ここでは古いオルガンと絵画が見所です。

にノーベル文学賞を受賞したヘンリク・シェンキエヴィチの元に活躍していた建設委員会の尽力がありました。

5 アダム・ミツキエヴィチの像 Pomnik Adama Mickiewicza

ポーランドで最も著名なロマン主義の詩人の像の序幕式は、「1月蜂起」後のロシア化政策が徹底してきた1898年に、彼の生誕100周年を記念して行われました。その成功には、ミハウ・ラジヴィウと、後

6 聖母の被昇天と聖ヨゼフ教会 (元カルメル会の教会)

Kościół Wniebowzięcia NMP
i św. Józefa Oblubieńca
(pokarmelicki)

ul. Krakowskie Przedmieście 52/54

1661～81年にヴワディスワフ4世の命令で、J. ベロツティの設計を基に建設された、カルメル会のためのバロック様式の教会です。新古典主義様式の正面はエフライム・シュレガーの設計で、1762～80年に建設されました。聖ヨハネ大司教座が復元されるまでは、その仮の役割を果たしていました。

⑦ ユゼフ・ポニャトフスキ大公の像

Pomnik księcia Józefa
Poniatowskiego

1832年に完成したこの像は、ベルテル・トーヴァルセンの作品です。1834年にロシア皇帝の特命でこの像の序幕式は取り止められ、モドリンModlin要塞へ運ばれました。しかし後にイヴァン・パスケヴィチ大將が皇帝から払い下げを受けホムルHomlにあった自宅に引き取りました。像は1922年にはポーランドに戻りましたが、第二次世界大戦中には完全に破壊されてしまいました。現在ご覧になれる像は、コペンハーゲン市民がワルシャワ市に寄贈したもので、オリジナルの鋳型を使って新しく再現させたものです。

⑧ 大統領官邸

Pałac Prezydencki

ul. Krakowskie Przedmieście 46/50

www.prezydent.pl

この宮殿は、1643～45年にコニェツポルスキ・ヘトマンのために建設されたものです。17世紀末から1817年までは貴族ラジヴィウ家の邸宅でした。この間幾度も増築が繰り返されましたが、結局はポーランド会議王国の当局が買い取り、1818～19年の改築工事で現在の新古典主義様式になりました。1955年にはワルシャワ条約がここで調印され、1970年には「ドイツ連邦共和国（西独）・ポーランド国交正常化基本条約」がここで締結され、そして1989年の「円卓会議」もこの宮殿で開かれました。また1994年からはポーランド共和国の大統領官邸になっています。



9 ボレスワフ・プルス像 Pomnik Bolesława Prusa

A. カミェニスカ=ワピニスカの設計を基に作られたこの像は、1977年1月に序幕式が行われました。ボレスワフ・プルス(1847-1912)は、ポーランド実証主義期を代表する最も優秀な作家の1人です。

10 ステファン・ヴィシニスキ枢機卿の像 Pomnik ks. prymasa Stefana Wyszyńskiego

1948～81年にポーランドの首座大司教であったヴィシニスキは、祖



国ポーランドとポーランドのカトリック教に大いに貢献し「1000年の首座大司教」と呼ばれました。

11 聖ヨゼフ教会(聖母訪問会) Kościół Opieki św. Józefa (Wizytek) ul. Krakowskie Przedmieście 34

1725～68年にカロル・ベイとヤコブ・フォンタナの設計を元に建設された、晩期バロック様式の教会です。その内装には装飾が多くロココ様式の彫刻が施されており、ワルシャワで最も貴重な宗教史跡の一つです。

12 ワルシャワ大学 Uniwersytet Warszawski ul. Krakowskie Przedmieście 26/28 tel. 0 22 552 00 00 www.uw.edu.pl

法律・経営学校と医科学校が合併して1816年に創設された、ワルシャワでの最初の大学です。しかし1831年にはロシア政府によって閉鎖されました。大学は、1862～69年に中央学校と名前が変わり、1869年にはロシア語で講義全てを行うロシア皇帝のワルシャワ大学として再開されました。現存のワルシャワ大学は1915年から活



動しており、そこには複数の歴史的な建物があります。

13 貴族ティシュキェヴィチ家＝ポトツキ家の宮殿

Pałac Tyszkiewiczów, Potockich
ul. Krakowskie Przedmieście 32

J. Ch. カムセツツェルの設計を基に1785～92年に建設された、新古典主義様式の建物です。

1840～1923年には貴族ポトツキ家の宮殿でした。またJ. U. ニェムツェヴィチもここに住んでいました。ここでは1933年からポーランド文学アカデミーが活動していました。しかし1944年に

ドイツ人によって焼き払われたこの宮殿は1948年には復元され、ワルシャワ大学の博物館として使用されるようになりました。

14 貴族ウルスキ家の宮殿

Pałac Uruskich
ul. Krakowskie Przedmieście 30

A. ゴウォニススキの設計を基に1844～47年に建設され、1855年には2人目の所有者・貴族チェトフェルティニススキ家の邸宅となりました。しかしワルシャワ蜂起後にドイツ人によって焼き払われ、1949～51年にはワルシャワ大学の地理・地域研究学部のために復元されました。

15 カジミェジョフスキ宮殿

Pałac Kazimierzowski

ul. Krakowskie Przedmieście 26/28

ヤン2世カジミェシュの夏の別荘として1660年に建設された宮殿です。1765～68年には、T. コシチュシュコ、J. U. ニェムツェヴィチと J. ソヴィニスキが教育を受けた、学生軍事教練隊（騎士学校）として使用されました。また1824年からはワルシャワ大学の学長事務所になりました。

16 大学図書館

Biblioteka Uniwersytecka

ul. Krakowskie Przedmieście 26/28

この図書館は1817年に建設されました。1915年にはロシア皇帝の命令で最も貴重な蔵書と目録と記録文書が図書館から持ち出され、1939年にはナチス・ドイツ軍は図面用キャビネットを完全に略奪し、1944年には図書館で保管していた約4千冊の写本が燃え払われました。占領下にあってもワルシャワ大学図書館は、ワルシャワとポズナニで活動していた「地下大学」用に本を貸し出していました。1999年には大学図書館全館に保管されている400万冊の内の一部である

200万冊以上の本が、ポヴィシレPowiśle地区に建てられた新館に移されました。

17 美術大学—貴族チャプスキ・クラシンスキ家の宮殿

Akademia Sztuk Pięknych

– Pałac Czapskich Krasińskich

ul. Krakowskie Przedmieście 5

tel. 0 22 320 02 00

www.asp.waw.pl

この宮殿は1713～18年に建設され幾度も改築が行われましたが、戦争中には破壊されしかしその後は再建され、バロック様式と新古典主義様式の細部を残して18世紀当時の外観が



復元されました。現在宮殿の昔の離れ屋には美術大学の絵画・グラフィック学部などのアトリエが入っています。

また宮殿の左側の離れ屋にはショパン一家が住んでいたサロンがあり、当時のピアノや家具や写真が飾ってあります。この宮殿には、S t. マワホフスキ・Z. ヴォーゲルやZ. クラシンスキなどが住んでいました。宮殿の正面にある中庭には、アンドレア・デル・ヴェロッキオ作である、ヴェニスのコンドティエーレ（傭兵隊長）バルトロメオ・コッレオーニの像の複製があります。

18 聖十字架教会

Kościół św. Krzyża

ul. Krakowskie Przedmieście 3

教区 tel.: 0 22 556 88 20

www.swkrzyz.pl

K. シチュカ大修道院長とM. ラジェヨフスキ首座大司教の支援によって、J. ベロツティの設計で1679～96年に建設されたこのバロック様式の教会は、P. ヴェロニスキ作の特徴のあるキリスト像と「スルスム・コルダ（心を高く掲げよ）」と刻まれたラテン語で有名です。教会内の柱には、W. レイモントとF. ショパン（1882年）の心臓の安置された壺が埋め込まれています。しかし戦争中には破壊され1945～53年に再建されました。B. プルス、J. I. クラシェフスキ、J. スウォヴァツキやW. シコルスキなど、ポーランドの多くの著名人の墓碑銘もご覧いただけます。



19 スタシツ宮殿

Pałac Staszica

ul. Nowy Świat 72

A. コラッツィーの設計で1820～23年に建設された、晩期新古典主義様式の宮殿です。しかしワルシャワ蜂起の時に破壊されて焼き払われ、1949年に復元されました。現在宮殿には、ポーランド科学アカデミーの当局事務所と図書館・記録保管所があります。

20 ニコラウス・コペルニクスの像 Pomnik Mikołaja Kopernika

S. スタシツの提案で作られB. トーヴァルセンの作品であるこの高さ2.8mの像は、1830年にJ. U. ニェムツェヴィチによって序幕されました。しかしナチス・ドイツ軍の占領下でその像に刻まれたポーランド語の碑銘は、ドイツ語の刻まれた厚板で覆い隠されていました。その後妨害作戦の時に、地下組織「シャール・シェレギ」の兵士アレック・ダヴィドフスキがその厚板を取り外すことに成功しました。

また1944年にこのコペルニクス像は廃棄のためにヌィサNysaへ運ばれていきましたが、奇跡的に助かり、修復された後に元の場所へ戻されました。

21 フレデリック・ショパン音楽アカデミー

Uniwersytet Muzyczny
im. Fryderyka Chopina
ul. Okólnik 2
tel. 0 22 827 72 41
www.chopin.edu.pl

アカデミーでは多くの演奏会が催されます。このことは若い音楽家たちの教育につながり、教師の芸術家・研究者としての活動にも不可欠です。またそれによってアカデミーの業績を紹介しワルシャワ音楽界のファンにその音楽を振興しています。

アカデミーでは、交響管弦楽団による定期音楽会、オラトリオ演奏会、室内楽演奏会やリサイタル、そして時折学習演奏会やオペラが紹介されています。



ノヴィ・シフィアト通り ul. Nowy Świat:



このノヴィ・シフィアト（＝新世界）ul. Nowy Światは、17世紀半ばにこの地区が新しく開拓されたことによってその名が付けられました。また18世紀に、早々と建物が並んだこの通りは既に舗装されていました。そしてポーランド立憲王国時代には、木造の代わりに新古典様式でレンガ造り2階建てのカミエニツァkamienica（住宅）が建設されました。

19世紀後半になるとノヴィ・シフィアト通りは、多くの店やカフェや野外喫茶店を誇るワルシャワで最も賑やかな通りになりましたが、第二次世界大戦中

には完全に破壊されてしまいました。しかし戦後になると昔の建物の正面が復元され、通りの所々には中世の建築様式の建物が造られました。

- 22 銀行・金融センター**
 （ワルシャワ証券取引所）
 Centrum Bankowo-Finansowe
 (Warszawska Giełda Papierów
 Wartościowych)
 ul. Nowy Świat 6/12

この建物は、全国民から義務的に徴収した資金を利用して1948～52年に建設され、1990年ま

ではポーランド統一労働者党の本部になっていました。また1991年からは銀行・金融センター“ノヴィ・シフィアト”Centrum Bankowo-Finansowe „Nowy Świat”と呼ばれるワルシャワ証券取引所もあります。

23 新証券取引所、クシオンジェンツァ通り

ul. Książęcaの金融センター

Nowa Giełda – Centrum Finansowe

ul. Książęca 4

ワルシャワ証券取引所は、元共産党本部からクシオンジェンツァ通り ul. Książęcaにある新築ビルへ移転しました。ここでは4階のギャラリーから見渡せる気配表示ルーム以外の部屋は見学できます。

24 国立博物館

Muzeum Narodowe

Al. Jerozolimskie 3

tel. 0 22 621 10 31

www.mnw.art.pl

国立博物館では、古代ギリシアの壺、エジプトのミイラ、ファラスのフレスコ画、中世の彫刻と聖餐台、ポーランドとヨーロッパの絵画と装飾品など、古代から現代までの芸術品をご鑑賞いただけます。

25 ポーランド軍事博物館

Muzeum Wojska Polskiego

Al. Jerozolimskie 3

tel. 0 22 629 52 71-72

www.muzeumwp.pl

1920年に設立された博物館の素晴らしいコレクションには、武器、防具、軍服、旗、勲章、大砲や戦車や爆撃機、芸術品、記録文書や専門書などがあります。



26 ユゼフ・ポニャトフスキ大公の橋

Most księcia Józefa Poniatowskiego

この橋はいわゆる“ポーランド風ルネッサンス様式”で、20世紀の初めに建設されました。しかし第二次世界大戦中には破壊され1946年になって再建されましたが、径間構造は完全に変更され橋の中央にあった6つのベンチも復元されませんでした。1985～90年にはインターチェンジと本体の大修復工事が行われ、それを機に昔東河岸にあった塔などが復元されました。

ウヤズドフスキェ大通り Aleje Ujazdowskie:

ワルシャワで最もエレガントなこの目抜き通りは、三十字架広場 Plac Trzech Krzyży からベルヴェデルスカ通り ul. Belwederska まで続きます。この通り沿いには、多くの歴史的な宮殿、ヴィラや高級アパート、大使館や閣僚評議会の建物、そしてウヤズドフスキ公園 Park Ujazdowski とワジェンキ公園 Łazienki Królewskie に次ぐ美しさを誇るベルヴェデル宮殿 Belweder の庭園もご覧いただけます。

27 聖アレクサンデル教会 Kościół św. Aleksandra ul. Książęca 21

この教会は市民からの寄付金によって、Ch. アイグナーの設計で1818～25年に建設されたものです。ワルシ

ャワ蜂起中に破壊され1947～58年には復元されました。

28 ネポムクの聖ヨハネの像 Figura św. Jana Nepomucena Pl. Trzech Krzyży

F. ビェリニスキ王国大元帥の支援で1756年に建てられたこのロココ様式の像は、ノヴィ・シフィアト通り ul. Nowy Świat が石畳になったことを記念して造られました。

29 ヴィンツェンティ・ヴィトスの像 Pomnik Wincentego Witosa Pl. Trzech Krzyży

ヴィンツェンティ・ヴィトスは政治家かつ時事評論家であり、ポーランドの人民運動にも参加しました。



M. コニエチュヌイ設計のこの像は、ポーランド人民運動90周年記念のために1985年9月22日に除幕されました。

30 国会下院と上院

Sejm i Senat

ul. Wiejska 6/8

tel. 0 22 694 25 00

www.sejm.gov.pl

ポーランド共和国の国会はK. スクレヴィチの設計で、1925～29年に建設された建物の半円のロタundaにあります。そこにはレリーフのフリーズが施されています。

1939年には完全に焼き払われ、戦後復元され増築も行われました。

31 ウヤズドフスキ公園

Park Ujazdowski

al. Ujazdowskie

この公園は1893～96年にF. シャミルの設計で造られました。



た。そこにはP. ヴェロニスキ作の「剣闘士」とE. ヴィッティグ作の「イブ」の彫刻があります。ピエンクナ通りul. Pięknaの入口付近には、この公園のアトラクションの1つである、1912年からいつも使用されてきた“公園の天秤”があります。

32 イグナツィ・ヤン・パデレフスキの像

Pomnik Ignacego Jana
Paderewskiego

第一次世界大戦後のポーランドの独立を築き上げた、著名なポーランド愛国者の像です。イグナツィ・パデレフスキは世界で最も有能な人物の一人で、ピアニスト・作曲家・政治家・社会運動の貢献者でもありました。





33 ウヤズドフスキ城

Zamek Ujazdowski

ul. Jazdów 2

tel: 0 22 628 12 71

www.csw.art.pl

煉瓦造りのこの宮殿は、ジグムント3世ヴァーサとその息子であったヴワディスワフ4世の両国王のために1624年に建設されました。しかし1683年にはポーランド王国大元帥S. H. ルボミルスキの手に渡し、1764年からはスタニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキ王の所有となり改築されました。その後1784年にはワルシャワ市に贈与され、初めは兵舎として利用されましたが、後に野戦病院となり陸軍病院と医療学校となりました。しかし戦争中に全てを焼き払われた宮殿は1954年に解体され、1975年にはその復元工事が始まりました。1981年からは現代芸術センターとして、世界で最も優秀な芸術家たちの展示会などを開いています。

34 植物園

Ogród Botaniczny

Al. Ujazdowskie 4

tel: 0 22 553 05 11

www.ogrod.uw.edu.pl

M. シューベルトの提案で1818年に造られた4.6ヘクタールの植物園は、1916年にワルシャワ大学に引き継がれました。ここでは約7000種類が育てられています。

35-51 水上宮殿とワジェンキ公園

Zespół Pałacowo Ogrodowy



– Łazienki Królewskie:

ul. Agrykoli 1

tel. 0 22 506 01 01

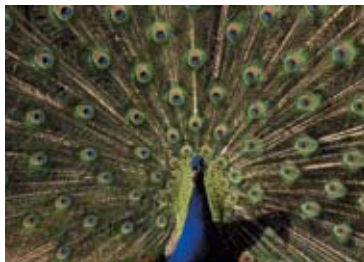
www.lazienki-krolewskie.pl

(詳細は、106ページをご参照ください。)





水上宮殿とワジェンキ公園は、ヨーロッパで最も美しいと言われている公園と宮殿の景観複合体の一つです。スタニスワフ・ルボミルスキによって17世紀に造園されたワジェンキ公園は、昔も今も観光客そしてワルシャワの市民を魅了し続けています。





49 フレデリック・ショパンの像
Pomnik Fryderyka Chopina

W. シマノフスキ作のポーランドで最も優秀な作曲家の像は1926年に序幕されました。ナチス・ドイツ占領下で完全に破壊され戦後に復元された像は、1958年には再び元の場所に戻されました。毎年夏季の5月から9月に、像の傍らで野外ショパン・コンサートが催されます。

50 ベルヴェデル宮殿
Belweder
ul. Belwederska 52

1660年頃に建設されたこの宮殿は、18世紀前半にバロック様式に改築されました。そして1767年にはスタニスワフ・アウグスト王の住居となり、王はその北側の離れ家にファイアンス焼きの製作所を設けました。1818年になるとコンスタンチ



ン・パヴロヴィチ大公がここに住み始め、宮殿は後にJ. クビツキ設計の新古典様式に改築されました。

1918～22年になると住人はJ. ピウスツキに代わり、1922～26年にはG. ナルトヴィチとS. ヴォイチェホフスキ、1926～35年にはJ. ピウスツキ、そして1990～95年にはL. ワレサ大統領などの住まいとして使用されました。

現在このベルヴェデル宮殿には、J. ピウスツキ博物館があります。

51 ユゼフ・ピウスツキ元帥の像

Pomnik marszałka Józefa

Piłsudskiego

al. Ujazdowskie

この像はS. オストロフスキの作品で1998年に除幕されました。ユゼフ・ピウスツキ(1867～1935)は、1919～22年に国家元首そしてポーランド元帥として役目を果たし、またポーランド軍団の創立者でもあった彼は、1920年にはポーランド軍の指揮官としてポーランド・ソビエト戦争で勝利を収めました。

52 狩猟・馬術博物館



Muzeum Łowiectwa i Jeździectwa

ul. Szwoleżerów 9, Łazienki Królewskie

tel. 0 22 522 66 30

www.muzeum.warszawa.pl

(詳細は、111ページをご参照ください。)

53-62 ヴィラヌフ宮殿と公園

Zespół Pałacowo Parkowy
w Wilanowie

ul. St. Kostki Potockiego 10/16

tel. 0 22 842 07 95

www.wilanow-palac.art.pl

(詳細は、113ページをご参照ください。)

ヴィラヌフ宮殿は、ポーランドにおけるバロック様式の最も貴重な史跡の1つです。17世紀末にヤン3世ソビエスキ王のために建設されたこの宮殿は、その次の所有者によって増築されました。

この宮殿独自の建築構造と正面に見られる豊富な装飾が特別で貴重です。





- 61** ポトツキ夫妻（スタニスワフとアレクサンドラ）の霊廟
Mauzoleum Stanisława
i Aleksandry Potockich

貴族ポトツキ家は、1799～1892年にヴィルヌフの所有者でした。ポトツキ夫妻の霊廟は、H. マルコーニのデザインによる新ゴシック様式です。

- 62** 聖アンナ教会
Kościół św. Anny
ul. Kolegiacka 1
tel. 0 22 842 18 01

A. チャルトリスキの支援で1772～75年に建設された教会は、1857～70年にH. マルコーニとJ. ヘウリフの担当で、新ルネッサンス様式に改築されました。



ルート 2 :

旧市街Stare Miasto／新市街Nowe Miasto／

クラシンスキ広場Plac Krasińskichとドウガ通りul. Długa

大都市のざわめきから逃れたいなら、旧市街Stare Miastoや新市街Nowe Miastoの散策をお勧めします。中世ヨーロッパの雰囲気漂う路地や緑の多い場所、小じんまりしたカフェや軽食レストランや風情のあるパブは、くつろぎのひと時を与えてくれます。ここはレジャーに最適な場所です。晴れの日旧市街はザムコヴィ広場（王宮広場）Plac Zamkowyからバルバカン（砦）Barbakanまで野外カフェのカラフルなパラソルが咲き乱れ、ストリート・ミュージシャンの演奏やハシャギながら歩く子供と若者と全世界からの観光客で賑わっており、その全てが華やかで色彩に溢れ目を楽しませてくれます。

旧市街の美しい街並みと歴史的な立派な教会を眺めると、終戦直後ここは廃墟だったというのが信じられないほどです。だからこそ復元された旧市街は、ユネスコの世界文化遺産として登録されたのです。



旧市街 Stare Miasto

1. 王宮 Zamek Królewski
2. 聖マルチン教会（アウグスト会）
Kościół św. Marcina (Augustianów)
3. 聖ヨハネ大司教座
Bazylika Archikatedralna m. Jana Chrzciela
4. 聖母教会（イエズス会）
Kościół Matki Boskiej Łaskawej (Jezuitów)
5. カノニア（司教座聖堂参事会員の住居） Kanonia
6. ワルシャワの人魚像
Pomnik Warszawskiej Syrenki
7. 旧市街広場 Rynek Starego Miasta
8. ワルシャワ市の歴史博物館
Muzeum Historyczne m.st. Warszawy
9. バルバカン（砦） Barbakan

新市街 Nowe Miasto

10. 聖霊教会（パウロ会）
Kościół św. Ducha (Paulinów)
11. 聖ヤツェック教会（ドミニコ会）
Kościół św. Jacka (Dominikanów)
12. マリア・スクウォドフスカ＝キエリ博物館
Muzeum Marii Skłodowskiej-Curie

13. 聖カジミェシ教会（聖ベネディクト女子修道会）
Kościół św. Kazimierza (Sakramentek)
14. 聖母訪問教会
Kościół Nawiedzenia NMP
15. アッジジの聖フランチェスコ教会（フランシスコ会）
Kościół św. Franciszka Serafickiego (Franciszkanów)
16. 貴族サビェハ家の宮殿
Pałac Sapiechów

クラシンスキ広場 Plac Krasińskich とドウガ通り ul. Długa

17. 貴族ラチニスキ家の宮殿
Pałac Raczyńskich
18. ポーランド女王・聖母教会（ポーランド軍の大聖堂）
Kościół M. B. Królowej Polski (Katedra Polowa Wojska Polskiego)
19. ワルシャワ蜂起記念碑
Pomnik Powstania Warszawskiego
20. クラシンスキ宮殿
Pałac Krasińskich

旧市街

旧市街はワルシャワの最も古い地区という意味ではありません。ここには13世紀末に近郊のヤズドゥフ市Jazdówから公爵が住居を移しました。そして14世紀の始めには裕福な商人と職人もここに住み着き、1429年には広場に市庁舎が建設され、その隣には貨物用の秤のある建物と木造の屋台と肉屋が並び、少し離れた所には18世紀まで晒し台が置かれ17世紀から1810年まで罪人用に鉄格子のついた檻が設けられていました。規則正しい計画を基に創られたこの都市は、門と監視塔のある城壁で取り囲まれました。そして時間の経過と共に建物は木造から煉瓦造りに代わっていききました。旧市街の最盛期は17世紀で、その後はクラコフスキェ・プシエドミェシチェ通り ul. Krakowskie Przedmieścieがその中心の役割を果たし始めました、

20世紀初めになるとようやく史跡に対する関心が高まり、一部の建物が修理され防壁も復元されましたが、1944年の旧市街で1ヶ月以上も続いたワルシャワ蜂起の戦闘で、ナチス・ドイツ軍によって建物の90%も破壊されました。しかし戦後になって旧市街は非常に忠実に復元されました。

現在ワルシャワの最も美しい建築複合体の1つである旧市街には、ワル

シャワ市民だけでなく全世界からの観光客の皆様にもお楽しみいただける文化施設や様々な店、そしてレストランやカフェがたくさんあります。

① 王宮 Zamek Królewski



(詳細は、116ページをご参照ください。)

② 聖マルチン教会 (アウグスト会)

Kościół św. Marcina (Augustianów)
ul. Piwna 9/11

マゾフシェ地方のジェモヴィト公爵とエウフェミア公爵夫人の支援で1356年に建設された教会です。そしてこの教会の一部、つまり18世紀に建てられたバロック様式の塔の下部だけはゴシック様式になっています。また教会はワルシャワ蜂起時に全て焼き払われましたが、1945～55年には復元され、その内装はA. スクシドレフスカ設計で現代的なものになりました。また隣には修道院の建物が連なり、1970～80年代には反体制派の活動家たちがそこに集まっていた。



③ 聖ヨハネ大司教座

Bazylika Archikatedralna św. Jana
Chrzciela
ul. Świętojańska 8

この教会は1339年にゴシック様式で建設され、15世紀には2つの側廊が増築されました。その後1944年には破壊されましたが、この教会はワルシャワで最古のものです。

また当初は教区教会として建設されましたが、1406年には聖堂参事会の管理する教会となり、1797年には大司教座に、そして1960年にはバシリカ聖堂になりました。

大司教座の地下聖堂には、マゾフシェの公爵とワルシャワの大司教の霊廟があり、その中にはH. シェンケヴィチ、G. ナルトヴィチ、I. パデレフスキ、I. モシチツキとS. ヴィシニスキ枢機卿のものもあります。



④ 聖母教会（イエズス会）

Kościół Matki Boskiej Łaskawej
(Jezuitów)
ul. Świętojańska 10

晩期のルネッサンス様式で1609～29年に建設された教会は、ジグムント3世の支援で建てられたものです。しかし第二次世界大戦中に破壊され、1956年には復元されました。早期のバロック様式のその聖餐台には、ワルシャワの守護聖人であり1973年に女王とされた聖母を描いた絵が飾ってあります。

⑤ カノニア（司教座聖堂参事会員の住居）

Kanonia

17世紀にこの三角形の広場の周りにワルシャワ司教座聖堂参事会員の住居が建設されたことから、この名が付けられました。また18世紀に作られたバロック様式の聖母像は、以前ここにあった教区墓地に立っていたものです。広場の中心には、J. M. ダニウオヴィチ王室会計局長官の支援で、ヤロスワフJarosławにあるイエズス会の教会用として1646年に铸造された青銅の鐘が置かれています。



6 ワルシャワの人魚像 Pomnik Warszawskiej Syrenki

上半身が人間の女性で下半身が魚の像です。人魚は14世紀からワルシャワの紋章に描かれています。



伝説によると、昔々遠海に住んでいた2匹の人魚の姉妹がバルト海の海岸近くに泳ぎました。そしてその内の1匹はデンマーク海峡へと旅立ち、彼女は今もコペンハーゲン港の入口にある岩の上に座っています。2匹目の人魚はその後グダニスクという海辺の町に辿り着き、さらにヴィスワ川を遡りました。そしてワルシャワ旧市街の下方にある河岸の砂地で休んでいましたが、とてもここが気に入に残ることにしました。ある時、地元の漁師たちは漁をしている時に、何かがヴィスワの川面を泡立たせ、網を絡ませ、籠状のワナから魚を逃がしていることに気付

きました。そこでそれを捕まえて一生いたずらできないように懲らしめることにしました。しかし人魚の美しい歌声に魅了された漁師たちはそれまでの憎しみを捨て人魚を慕うようになり、人魚はその気持ちに応じて毎晩漁師たちのために歌いました。ところがある日ヴィスワ川沿いを歩いていたある金持ちの商人は、縁日の見世物にするために人魚を騙して捕まえ、木造の小屋に閉じ込めてしまいました。しかし人魚の泣き声は漁師の息子の耳に届き、彼は仲間を集めて夜中にそっと人魚を逃がしてやりました。そのお礼として人魚は、“命の恩人たちを一生守る”と約束しました。それ以来人魚は剣と盾を握り、ワルシャワとその市民を守り続けてきました。

7 旧市街広場 Rynek Starego Miasta

14～15世紀に造られた旧市街広場では、様々な儀式や縁日が開かれ処罰も執行されていました。広場の上品な雰囲気は、主に17世紀に造られ



た建物によって醸し出されています。また広場の中央には、1817年に解体された市庁舎が建っていました。

この広場を取り囲む建物の殆どは1944年に破壊され、戦後全ての建物は17～18世紀のままの形に復元されました。現在旧市街広場はワルシャワで最も綺麗で人気のある場所の1つです。

大昔に旧市街広場のデケルト側Strona Dekertaのクシヴェ・コウォ通りul. Krzywe Kołoに並ぶ建物の地下室にいた、バジリシェックBazyliszekという怪物の伝説があります。バジリシェックは地下室に隠された宝物を守り、それを取りにきた命知らずの若者を次々と視殺し石に変えていました。しかし鏡を見せることを思い付いた若い仕立屋はその怪物を退治することができました。バジリシェックは自分の視線で石に変わってしまい、再び市民を脅かすことはありませんでした。現在その建物の正面の紋章にはバジリシェックが描かれており、それは同じ名のレストラン「バジリシェック」の紋章にもなっています。

8 ワルシャワ市の歴史博物館



Muzeum Historyczne

m.st. Warszawy

Rynek Starego Miasta 28/42

tel. 0 22 635 16 25

www.mhw.pl

この博物館は、ワルシャワの起源から現在までの歴史を物語っていま

す。またその展示は数百年前のワルシャワを分かりやすく紹介しており、独特な雰囲気醸し出しています。

9 バルバカン (砦)

Barbakan

バルバカンはベニスのジョヴァンニ・バッティスタの設計で、1548年に建設された砦です。1936～38年にはバルバカンの下部が発掘され、城壁の一部とプロホヴァ天守閣Baszta Prochowaと共に再建工事が行われました。そして1953～54年に、バルバカンそしてモストヴァ通りul. Mostowaとポドヴァレ通りul. Podwale側の城壁は完全に復元されました。



新市街 Nowe Miasto

1408年に新ワルシャワとして創られた新市街は、旧市街市長の管轄外となりました。それ以降は独立した行政機構として、1791年まで自らの市庁舎と教会を誇っていました。当初新市街広場Rynek Nowego Miastaは木造の建物で取り囲まれていましたが、時間と共にバロック様式と新古典様式の煉瓦造りの建物が増えていきました。しかしその殆どが1944年に破壊されました。

10 聖霊教会 (パウロ会)

Kościół św. Ducha (Paulinów)
ul. Nowomiejska 23

当初木造だったこの教会は市立病院と共に14世紀に建設されましたが、スウェーデンとの戦争中に破壊されました。しかし1707~17年にはJ. ピオラとJ. ベロツェイの設計で、バロック様式の建物とし



て再建されました。そしてチェンストホヴァCzęstochowaの包囲攻撃で勇敢に町を守り有名になったA. コルデツキ神父が、一時パウロ会の会長を務めました。

教会はワルシャワ蜂起中には破壊され、1956年に復元されました。

11 聖ヤツェック教会 (ドミニコ会)

Kościół św. Jacka (Dominikanów)
ul. Freta 8/10

ワルシャワの商人の寄付金によってJ. ヴオフの設計を基に1603~39年に建てられたバロック様式の教会です。ドミニコ会士は17世紀の初めにクラクフからきました。ワルシャワ蜂起中にはこの教会の地下にあった蜂起軍の病院が崩れ、そこに入院していた数百人の蜂起軍人が犠牲となりました。しかし戦後になって病院は復元されました。



12 マリア・スクウォドフスカ=キュリー博物館

Muzeum Marii Skłodowskiej-Curie

ul. Freta 16

tel. 0 22 831 80 92

muzeum.if.pw.edu.pl

マリア・スクウォドフスカ=キュリーの生家である、18世紀築の商人住居にある博物館には、彼女の生涯とその活動に関する展示があります。

13 聖カジミェシ教会（聖ベネディクト女子修道会）

Kościół św. Kazimierza

(Sakramentek)

Rynek Nowego Miasta 2

この教会は、ヤン3世ソビエスキ王のウィーンでの勝利を祝福するために、マリア・カジミェラ・ソビエスキ女王の支援で、ティールマン



・ファン・ハメレンの設計を基に1688～92年にバロック様式で建設されたものです。ワルシャワ蜂起中にここは蜂起軍病院と市民用防空壕として利用されていましたが、爆撃を受けて数百人が犠牲となりました。しかし教会は1947～52年に復元されました。

14 聖母訪問教会

Kościół Nawiedzenia NMP

ul. Przyrynek 2



アンナ・マゾヴィエツカ公爵夫人の支援で15世紀に建設されたこのゴシック様式の教会は、ワルシャワで最も古い物の1つです。この教会は幾度も改築されましたが、ワルシャワ蜂起中には破壊され、1950年には復元されました。しかし16世紀の鐘楼だけは昔のまま保管されています。

15 アッシジの聖フランチェスコ教会 (フランシスコ会)

Kościół św. Franciszka Serafickiego
(Franciszkanów)

ul. Zakroczymska 1

1679～1733年に数回に分けて、J. ツェローニと J. フォンタナの設計を基に建設されたこの教会はバロック様式です。その隣には1727年に建てられた修道院があります。

16 貴族サピェハ家の宮殿

Pałac Sapiehów

ul. Zakroczymska 6

1731～46年にJ. Z. デイベルの設計で、J. F. サピェハ書記官のために建設されたこの晩期

のバロック様式の宮殿は、1818～31年にはサピェジニス兵舎 Koszary Sapieżyńskie に改築されました。そして1830～31年の「11月蜂起」時には、チュヴァルタクフ歩兵連隊 Pułk Piechoty Czwartaków の兵舎として利用されました。その記念プレートには「1944年に破壊された建物はデイベルの設計で復元された」とあります。

クラシンスキ広場 Plac Krasińskich
と ドウガ通り ul. Długa

17 貴族ラチニスキ家の宮殿

Pałac Raczyńskich

ul. Długa 7

18世紀に建設された宮殿は、1787～89年にはJ. Ch. カ



ムセツツェルの設計を基に、新古典様式に改築されました。しかし1944年には全て焼き払われ、1970年代になって復元されました。現在宮殿には古文書保管所があります。

18 ポーランド女王・聖母教会 (ポーランド軍の大聖堂)

Kościół M. B. Królowej Polski
(Katedra Polowa Wojska Polskiego)
ul. Długa 13/15

1642年にヴワディスワフ4世がピアリスト修道会のために建設



した教会です。スウェーデン人によって全て焼き払われた後、教会はJ. フォンタナによってバロック様式の建物として再建されました。1920年以來ガリスン・チャーチの役割を果たし、1991年にはポーランド軍の大聖堂となりました。

19 ワルシャワ蜂起記念碑 Pomnik Powstania Warszawskiego

ワルシャワ蜂起45周年記念に除幕されたこの記念碑は、63日間も続いた占領軍との不公平な戦いで、母国のために命を落とした英雄たちを追悼しています。

20 クラシンスキ宮殿

Pałac Krasińskich
pl. Krasińskich 3/5
tel. 0 22 831 32 41 www. 239

ポーランド共和国宮殿とも呼ばれているこの宮殿は、ティールマン・ファン・ハメレンの設計を基に1677～83年に建設された、ワルシャワ最大のバロック様式の宮殿の1つです。1764年からはポーランド共和国所有の建物になっています。第二次世界大戦中に宮殿は全て焼き払われ、その後一部が破壊されました。しか



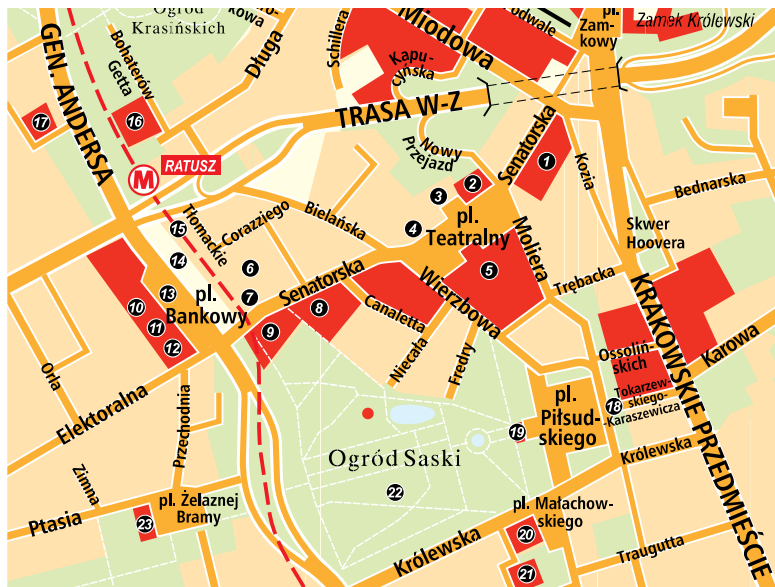
し戦後になって復元され、宮殿には国立図書館の特殊なコレクションが保管されています。

1768年から宮殿の庭園には一般市民が入園できるようになりました。



ルート3:

セナトルスカ通り ul. Senatorska とテアトラルネイ広場 Plac Teatralny /
バンコヴィ広場 Plac Bankowy とその周辺 / ピウスツキ元帥広場 Plac
Marszałka Piłsudskiego とその周辺



セナトルスカ通り ul. Senatorska
とテアトラルネイ広場
Plac Teatralny

1. 首座大司教宮殿
Pałac Prymasowski
2. ブランクの宮殿
Pałac Blanka
3. 貴族ヤブオノフスキ家の宮殿
Pałac Jabłonowskich
4. 聖アンデレ教会
Kościół św. Andrzeja
5. 大劇場 — 国立オペラ劇場
Teatr Wielki – Opera Narodowa
6. 貴族ムニシュフ家の宮殿
Pałac Minichów

7. ネボムクの聖ヨハネ像
Figura św. Jana Nepomucena
8. 聖パドヴァのアントニオと宗教
改革者修道院
kościół św. Antoniego Padewskiego
i klasztor Reformatów
9. フェンキトネイ (水色) 宮殿
Pałac Błękitny

バンコヴィ広場 Plac Bankowyと
その周辺

10. 政府収益財務委員会の宮殿
Pałac Komisji Rządowej Przychodów
i Skarbu
11. 財務省宮殿
Pałac Ministerstwa Skarbu

12. 昔のポーランド銀行と証券取引所の建物
Gmach dawnego Banku Polskiego
i Giełdy
13. ユリウシュ・スウォヴァツキの像
Pomnik Juliusza Słowackiego
14. ステファン・スタジンスキの像
Pomnik Stefana Starzyńskiego
15. フェンキトネイ (水色) ビル
Błękitny Wieżowiec
16. 兵器庫 Arsenal
17. 貴族モストフスキ家の宮殿
Pałac Mostowskich

- ピウスツキ元帥広場 Plac
Marszałka Piłsudskiegoとその周辺
18. ユゼフ・ピウスツキ元帥の像
Pomnik marszałka Józefa Piłsudskiego
 19. 無名戦士の墓
Grób Nieznanego Żołnierza
 20. 「ザヘンタ」国立美術館
Zachęta Narodowa Galeria Sztuki
 21. 三位一体のルーテル教会
Kościół Ewangelicko-Augsburski
Świętej Trójcy
 22. サスキ公園
Ogród Saski
 23. 貴族ルボミルススキ家の宮殿
Pałac Lubomirskich

セナトルスカ通り ul. Senatorska
とテアトラルネィ広場 Plac Teatralny

① 首座大司教宮殿
Pałac Prymasowski
ul. Senatorska 13/15

ポツク司教であったW. バラノフスキの支援によって、1593年に建設された宮殿です。1613～1813年にポーランド国首座大司教の官邸として利用されていた宮殿は、17世紀にスウェーデン軍の侵略中に破壊されました。しかし1777～83年にE. シュレガーの設計で新古典様式に改築されました。また1813年以降は政府所有の建物となりましたが、1939年には破壊され、戦後には復元されました。

② ブランクの宮殿
Pałac Blanka
ul. Senatorska 14



F. シャニャフスキの支援によって、S z. B. ズグの設計で1762～64年に建設されたバロック様式の宮殿です。しかし1777年には銀行家であったF. ブランクの手に渡りました。またワルシャワ蜂起中には詩人のK. K. バチニスキがここで銃殺されました。

この宮殿は第二次世界大戦後にワルシャワで最初に復元されました。

③ 貴族ヤブオノフスキ家の宮殿
Pałac Jabłonowskich
ul. Senatorska 16/18



この宮殿は、1773～85年にJ. フォンタナとD. メルリーニの設計で建設された、元ワルシャワ市庁舎です。幾度も破壊された宮殿は19世紀に復元され、1864～69年には改築工事が行われました。またワルシャワ蜂起中には宮殿の一部が燃き払われ、1952年には建物全体が取り壊されてしまいました。しかしその後実施された考古学的な調査によって昔の市庁舎の地下室が発掘され、1995～97年には復元工事が行われました。

④ 聖アンデレ教会

Kościół św. Andrzeja
pl. Teatralny 18

T. ポトツキ首座大司教の支援で、イエズス会のために18世紀の始めに建設された協会です。1819年には女子司教座聖堂参事会員の建物となりました。しかし1944年に破壊され1999年には復元されました。現在この教会は芸術業界の中心であり、その2人目の守護聖人は聖アルベルト・フミエロフスキです。



⑤ 大劇場 — 国立オペラ劇場 Teatr Wielki – Opera Narodowa

pl. Teatralny 1
Muzeum Teatralne - tel. 0 22 692 02 00
www.teatrwielki.pl

1825～33年に、A. コラツィーの設計で建設された新古典様式の建物です。11月蜂起中には部分的に破壊され、1939～44年には全て焼き払われました。しかし1965年までブニェフスキの設計を基に復



元され増築されました。この大劇場はヨーロッパ最大で最も現代的なものの1つです。またオペラとバレエ劇場以外にも劇場博物館と国立劇場（左側の建物）があります。この大劇場の正面には、J. シュチュェプコフスキ作の、スタニスワフ・モニュシコとヴォイチェフ・ボグスワフスキの像が並んでいます。

⑥ 貴族ムニシュフ家の宮殿

Pałac Mniszchów
ul. Senatorska 38/40

J. W. ムニシュフ王国大元帥の支援で、1714～30年に建設されたこの晩期のバロック様式の宮殿は、1829年にワルシャワ商業協会の手によって数多くの舞踏会や祝典や会議の場となりました。そして1940年にはマルタ騎士団病院がここに設けられましたが、1944年にナチス・ドイツ軍は患者と病院職員を殺害し建物を焼き払いました。

後に宮殿は新古典様式で復元されました。

7 ネポムクの聖ヨハネ像

Figura św. Jana Nepomucena

J. W. ムニシュフ王国大元帥夫妻の支援で1731年に作られました。

8 聖パドヴァのアントニオと宗教改革者修道院

Kościół św. Antoniego Padewskiego
i klasztor Reformatów
ul. Senatorska 31/33

S. スカリシェフスキ城主の支援で、1668～80年に造られたバロック様式の建物です。しかしワルシャワ蜂起中に部分的に破壊されました。教会の身廊と回廊には、第二次世界大戦の戦死者を含む18～20世紀における死者のための霊廟があり、また墓石が安置されています。

9 フェンキトネイ（水色）宮殿

Pałac Błękitny
ul. Senatorska 37

17～18世紀にかけてヴァルミヤ地方WarmiaのT. ポトツキ司教のために建設されたこの宮殿は、1726年にアウグスト2世が買い取り、娘アンナ・オジェルスカのためのクリスマスプレゼントとしてロココ様式

へ改築されました。その時に300人の煉瓦工と職人が6週間昼夜にわたり工事を進めました。18世紀後半になると宮殿は貴族チャルトリスキ家の所有となり、1811年には貴族ザモイスキ家の手に渡り、F. A. レッスルの設計を基に晩期の新古典様式に改築されました。「フェンキトネイ（水色）」という名は、19世紀に宮殿を彩っていた水色の塗料に由来しています。しかし第二次世界大戦中に破壊され、その後宮殿は復元されました。

バンクヴィ広場 Plac Bankowyとその周辺

A. コラツツィーの設計を基に建設された、新古典様式の建築複合体です。

10 政府収益財務委員会の宮殿

Pałac Komisji Rządowej Przychodów
i Skarbu
pl. Bankowy 5

1825年に建設された宮殿では、1829～31年に委員会の新メンバーとして J. スオヴァツキが働いていました。しかし1939年には爆撃を受け破壊され、戦後復元されました。

現在ここにはワルシャワ市長とワルシャワ市当局の事務所があります。

11 財務省宮殿

Pałac Ministerstwa Skarbu
pl. Bankowy 3

1825～28年に建設されたこの宮殿は、財務大臣の要望で改築されました。現在ここにもワルシャワ市当局の事務所が入っています。



12 昔のポーランド銀行と証券取引所の建物

Gmach dawnego Banku Polskiego i Giełdy
pl. Bankowy 1

1825～28年に建設されたこの建物は戦後復元され、1957～81年にはポーランド革命運動史博物館がありました。また1990年からは、ポウチニスキ夫妻によって寄贈された「ヨハネ・パウロ2世」の絵画コレクションを展示する美術館になりました。

13 ユリウシュ・スウォヴァツキ像

Pomnik Juliusza Słowackiego
pl. Bankowy

E. ヴィットィグ作の19世紀ポーランドの著名な詩人の像であり、取り外されたフェリックス・ジェルジンスキ像の場所に建てられたものです。

14 ステファン・スタジンスキ像

Pomnik Stefana Starzyńskiego
pl. Bankowy

A. レネス作。1934～39年にワルシャワ市長を務めたステファン・スタジンスキの生誕100周年を祝い、1993年に除幕されました。

15 フェンキトネイ（水色）ビル

Błękitny Wieżowiec
pl. Bankowy

この現代的なビルはL. マルコ二の設計で、1875～78年に建設された大シナゴグのあった場所に建設されたものです。

1943年にナチス・ドイツ軍のユルゲン・シュトロープ大将の命令で、その大シナゴグは爆破されました。それは、その年に勃発したワルシャワ・ゲットー蜂起後に“ワルシャワ・ユダヤ地区が最終的に壊滅した”ことを誇示するためでした。

16 兵器庫 (Arsenal) (国立考古学博物館) (Państwowe Muzeum Archeologiczne)

ul. Długa 52

tel. 0 22 831 32 21 (do 25)

www.pma.pl

(詳細は、115ページをご参照ください。)

中庭のある早期バロック様式の建物は、ヴワディスワフ4世の提案で建設されたものです。ポーランド立憲王国時代には、砲兵隊と軍事工学の将校学校がここで設立されました。また1794年に勃発したコシチュシコ蜂起や1830年の「11月蜂起」の戦場となり、1943年3月26日にはJ. ビトナル「ルディ」と他の囚人たちをゲシュタポから脱走させるために、地下組織「シャーレ・シェレギSzare Szeregi」の『兵器庫の作戦』がここで実行されました。しかし1944年には全てが焼き払われ、その後兵器庫は復元されました。現在ここには考古学博物館があります。

17 貴族モストフスキ家の宮殿

Pałac Mostowskich

ul. Nowolipie 2

ミンスク県知事のヤン・ヒルツェンのために、1762～65年に建設されたこの宮殿は、

1823～1924年にA. コラツィーの設計を基に徹底的に改築されました。しかしワルシャワ蜂起中に破壊され、戦後には復元されました。

現在はワルシャワ警察庁があります。

ピウスツキ元帥広場 Plac Marszałka Piłsudskiegoとその周辺

18 ユゼフ・ピウスツキ元帥の像

Pomnik marszałka Józefa Piłsudskiego

この広場に立つユゼフ・ピウスツキ元帥の像は、娘ヤドヴィガ・ヤラチェフスカと元ポーランド共和国大統領レフ・ワレサによって1995年8月14日に除幕されました。



19 無名戦士の墓 Grób Nieznanego Żołnierza

これは、独立ポーランドのために命を落とした無名の英雄たちを追悼する、元サスキ宮殿Pałac Saskiのアーケードの下に設けられた象徴的な墓です。

1944年にサスキ宮殿は破壊されましたが、この墓のあるアーケードの部分だけが残りました。ここには、1925年11月2日にウィチャコフスキ墓地Cmentarz Łyczakowskiに安置されたりボフLwówを防御した無名戦士の遺骨と、第一次世界大戦の戦場の土の入った壺が安置されていました。

現在修復された無名戦士の墓には、ポーランドの英雄たちが戦死した20世紀の戦場の土の入った壺も安置されています。

20 「ザヘンタ」国立美術館 Zachęta Narodowa Galeria Sztuki pl. Małachowskiego 3 tel. 0 22 827 58 54 www.zacheta.art.pl



1899～1903年にS. シツレルの設計を基に、美術振興（振興＝ザヘンタ）協会のために建設されました。現在は「ザヘンタ」国立美術館があります。



21 三位一体のルーテル教会

Kościół Ewangelicko-Augsburski
Świętej Trójcy
pl. Małachowskiego 1

S. Z. ズグの設計で、古代ローマのパンテオンに似た新古典様式のロタンダとして、1777～82年に建設された教会です。しかし1939年に全て焼き払われ、戦後に復元されました。また、音響改善工事が行われ最上級のオルガンもあるため、ワルシャワ国立室内オペラ劇場主催のクラシック音楽会が定期的にこの教会で行われています。

22 サスキ公園

Ogród Saski

アウグスト2世の提案で1713～45年に設けられたサスキ公園は、今は存在していないサスキ宮殿に付属していた庭園です。第二次世界大戦中にサスキ宮殿はナチス・ド



イツ軍の司令部として利用され、後に破壊されました。また戦後には「無名戦士の墓」の部分だけが修復されてサスキ宮殿は復元されませんが、数年前にその再建工事が始まりました。

ワルシャワの最も古い国立公園の1つであるサスキ公園には、数多くの彫刻以外に噴水と時計があります。



23 貴族ルボミルスキ家の宮殿

Pałac Lubomirskich
pl. Żelaznej Bramy 10

1712年に建設された宮殿は、18世紀半ばから貴族ルボミルスキ家の住居となりました。この宮殿は大勢の所有者によって幾度も改築されましたが、1939年に破壊され、その後ヨアヒム・ヘンブルの設計を基に新古典様式で復元されました。その復元工事は1970年に行われ、新都市設計に影響された宮殿は、元の向きに対して78度ほど角度を逸らして再建されました。

ルート4:

ポーランド人の殉教と戦いに関連する場所

第二次世界大戦中に約600万人のポーランド人とユダヤ人が殺害されました。ワルシャワにはその事実を追悼する場所がたくさんあります。作家ゾフィア・ナウコフスカは、『メダリオン』という小説の中で「人間が人間に対してこのような運命を定めた」という名文を書き、詩人クシシュトフ・カミル・パチンスキは、1944年の『哀歌（ポーランドの少年を語って）』に、その時代の精神をこのように語っています：

「蝶のごとく震える夢から、彼らはあなたを引き離したよね、息子よ。あなたの悲しい目に赤い血で刺繍し、景色に火の黄色い模様を描いて、海のように広がる森林の木々には首を吊られた人々を刺繍したよね、愛しい息子よ。（・・・）」



1. ワルシャワ蜂起博物館
Muzeum Powstania Warszawskiego
2. 戦いと殉教の聖廟
Mauzoleum Walki i Męczeństwa
3. PASTAの建物 Gmach Pasty
4. 無名戦士の墓
Grób Nieznanego Żołnierza
5. ヤン・キリンスキの像
Pomnik Jana Kilińskiego

6. 1944年の少年蜂起兵の像
Pomnik Małego Powstańca z 1944 r.
7. ワルシャワ蜂起記念碑
Pomnik Powstania Warszawskiego
8. ワルシャワ・ゲットの英雄記念碑
Pomnik Bohaterów Getta

9. モンテ・カシノの戦いの記念碑
Pomnik Bitwy o Monte Cassino
10. パヴィア刑務所の博物館
Muzeum Więzienia „Pawiać”
11. ポーランド東部で戦死した又は殺害された人々の追悼碑
Pomnik Poległym i Pomordowanym na Wschodzie

12. ボヴォンスキ墓地
Cmentarz Powązkowski
13. 軍人墓地
Cmentarz Wojskowy
14. ツィタデラ大監獄要塞跡
Cytadela



① ワルシャワ蜂起博物館



Muzeum Powstania Warszawskiego

ul. Grzybowska 79, (入口はプヒオ
コポヴァ通りul. Przykopowaから)
tel. 0 22 539 79 05
www.1944.pl

(詳細は、113ページをご参照ください。)

ワルシャワ蜂起博物館は、ポーランドとその首都ワルシャワの独立のために戦い、命を失った大勢のワルシャワ市民に対する敬意の証なのです。ここにある現代的な展示は、ナチス・ドイツ占領下のワルシャワにおける勇敢な戦いだけでなく、蜂起軍の日常生活も紹介しています。



② 戦いと殉教の霊廟



Mauzoleum Walki i Męczeństwa al. Szucha 25

tel. 0 22 629 49 19
www.muzeumniepodleglosci.art.pl

(詳細は、107ページをご参照ください。)

国家的記憶の場である霊廟は、現在文部教育省が所在する建物の左部分にあります。1939～44年には、ナチス・ドイツ軍の秘密警察であったゲシュタポの本部として利用されました。

③ PASTAの建物

Gmach Pasty ul. Zielna 37



1904~10年に造られたこの建物は2つの部分から成り立ち、その高い方はワルシャワ初の高層ビルでした。1922年からはPASTAと略されるポーランド電話通信株式会社（Polska Akcyjna Spółka Telefoniczna）があり、第二次世界大戦中のナチス・ドイツ占領下では、ポーランド総督府用の電話交換局の役割を果たしていました。しかし激しい戦いの末、1944年8月20日に「キリンスキKiliński」大隊が押し入り、PASTAの占拠に成功しました。その時に建物はかなり破壊されましたが、戦後には少し簡素化して復元されました。2003年には「戦うポーランド」を意味する高さ4メートルの錨が、建物の屋上に設置されました。

4 無名戦士の墓 Grób Nieznanego Żołnierza pl. J. Piłsudskiego

ここは、独立ポーランドのために命を落とした無名の英雄たちを追悼する、元サスキ宮殿Pałac Saskiのアー



ケードの下に造られた象徴的な墓です。

1944年にサスキ宮殿は破壊されましたが、墓のあるアーケードの部分だけは残りました。ここには、1925年11月2日にウィチャコフスキ墓地Cmentarz Łyczakowskiに安置されたりボフLwówを防御した無名戦士の遺骨と、第一次世界大戦の戦場の土の入った壺が安置されていました。

その後修復された無名戦士の墓には、ポーランドの英雄たちが戦死した20世紀の戦場の土の入った壺も安置されています。

5 ヤン・キリンスキの像 Pomnik Jana Kilińskiego



これはワルシャワのコシチュシユコ蜂起の先導者の像です。

第二次世界大戦のナチス・ドイツ占領中に、コペルニクスの像からドイツ語で書かれた厚板が取り外され、その仕返しにフィッシャー総督の命令でキリンスキの像は“逮捕”されま

した。そして当時クラシンスキ広場 Plac Krasińskich にあったこの像は解体され、どこかに運び出されました。

その後地下組織は国立博物館 Muzeum Narodowe の地下室にあるこの像を発見し、博物館の壁には「ワルシャワ市民よ、私はここにいる。ヤン・キリンスキ」と大きな文字が書かれました。それに続いてニコラウス・コペルニクスも“反応”し「キリンスキの像が解体された仕返しに冬を6週間延長します。ニコラウス・コペルニクス、天文学者」という文章がワルシャワの所々に見られるようになりました。事実、1942年の冬は例年より長く寒くなりました。

6 1944年の少年蜂起兵の像 Pomnik Małego Powstańca z 1944 r.

1944年のワルシャワ蜂起で勇敢に戦ったボーイスカウトたちを追悼するために建てられた、J. ヤ



ヌシキェヴィチ作の像です。このためにボーイスカウトたちは資金を出しました。1983年10月1日に、蜂起中に国内軍の“グスタフ Gustaw”大隊で“ルビチ Lubicz”という匿名を使用し連絡兵を務めた当時14才のボーイスカウトの蜂起兵であった、そして現在心臓専門医であるイエジ・シフィデルスキが、像の除幕を行いました。

7 ワルシャワ蜂起記念碑 Pomnik Powstania Warszawskiego



ワルシャワ蜂起45周年記念に除幕されたこの記念碑は、63日間も続いた占領軍との不公平な戦いで、母国のために命を落とした英雄たちを追悼しています。

8 ワルシャワ・ゲッターの英雄記念碑

Pomnik Bohaterów Getta

この記念碑は、1943年のワルシャワ・ゲッター蜂起が勃発した時の、ユダヤ蜂起軍とナチス軍の最初の戦いを追悼するものです。

9 モンテ・カシーノの戦いの記念碑

Pomnik Bitwy o Monte Cassino

1999年5月にモンテ・カシーノの戦い55周年に除幕されたこの記念碑は、第2ポーランド軍団の軍人たちを追悼するものです。

10 パヴィアク刑務所の博物館

Muzeum Więzienia „Pawiak”

ul. Dzielna 24/26

tel. 0 22 831 92 89

www.muzeumniepodleglosci.art.pl



博物館は、ツィタデラ大監獄要塞（＝1915年まで続いたロシア皇帝によるポーランド人の隔離と抑圧の最大の中心地）と同時に建設された刑務所跡の地下室にあります。

1939～44年には、ポーランド総督府におけるゲシュタポの主要な刑務所の1つでした。

11 ポーランド東部で戦死した又は殺害された人々の追悼碑

Pomnik Poległym i Pomordowanym na Wschodzie



シベリアの強制収容所へ抑留されたポーランド人を追悼しています。ソ連がポーランドを侵略して56周年の1995年9月17日に除幕されました。これは線路に停車した無蓋貨車に積み重ねられた十字架の山を示しています。また線路の各枕木には、ポーランド人の苦難の場となったソ連の地名が刻まれています。

12 ポヴォンスキ墓地
Cmentarz Powązkowski
ul. Powązkowska 14
tel. 0 22 838 55 25

スタニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキ王の建築家D. メルリーニの設計で1790年に創設され、その地区名を略してポヴォンスキ墓地と名付けられました。ここはワルシャワで最も古いカトリック教の墓地で、地下埋葬所には王族と王室の一員の遺骨が安置されています。

また、J. キリンスキ、W. ボグスワフスキ、S. コナルスキ、H. コウオンタイ、B. プルス、M. ヴアニコヴィチ、S. キシェレフスキと、長年この史跡を守ったJ. ヴアルドルフなど、大勢の著名なポーランド人が埋葬されま

した。1925年には地下埋葬所の南側に「功労者の小道」が設けられ、W. レイモント、L. スタッフ、M. ドンブロフスカ、F. ジヴィルコとS. ヴィグラなどが葬られました。

この墓地は貴重な彫刻と小建築物の宝庫であり、新古典主義やアールヌーボーそして現代芸術の優秀な代表作をご覧ください。

13 軍人墓地
Cmentarz Wojskowy
ul. Powązkowska 43/45
tel. 0 22 633 21 40
www.cmentarzekomunalne.com.pl

元々は1912年に設立されたロシア軍人のためのギリシア正教の墓地でした。しかし1918年に軍人墓地へ変わってからは、幹線通路が設けられ墓地が区画に分けられました。そして1921年には、第一次世界大戦中と1920年にワルシャワを守り戦死した軍人の遺骨が安置されました。さらに1933～38年には、1863年の蜂起軍のためにも一区画が設けられました。

ナチス・ドイツ占領中には1939年9月の英雄たちと地下運動の軍人が、そして1945年には町中の通りや公有地から大規模に発掘されたポーランド軍と蜂起軍の遺体が、それぞれ軍人墓地に埋葬されました。





幹線通路の一部は「功労者の小道 Aleja Zasłużonych」と名付けられています。そこには科学者O. ランゲ、文化人K. アドヴェントヴィチ、W. ブロニエフスキ、X. ドウニコフスキ、K. I. ガウチンスキ、L. クルチュコフスキ、Z. ナウコフスカ、L. シッレル、A. ストゥルグ、J. トゥヴィム、そして軍人T. クトシェバなど、大勢の著名なポーランド人が埋葬されました。

さらに特別な区画には、1939年にワルシャワとモドリリンModlinを守った軍人、ブズラBzura川やプラガPraga地区で戦死した軍人、そしてワルシャワ蜂起中に戦死したポーランド国内軍とポーランド人民軍の軍人がそれぞれ埋葬されました。

その他に“ゾシカZośka”、“パラソルParasol”、“ミョトゥウMiotła”、“ジヴィチェルŻywiciel”などの大隊ごとに別々の区画が設けられ、白樺の木で作った十字架とワルシャワ蜂起軍を追悼するオベリスクや1940年にカチンの森で銃殺された将校の追悼碑など、象徴するものがそこに建てられています。

14 ツィタデラ大監獄要塞跡



Cytadela

ツィタデラの10号棟博物館

Muzeum X Pawilonu Cytadeli

独立博物館の支部

ul. Skazańców 25

tel. 0 22 839 12 68, 0 22 839 23 83

www.muzeumniepodleglosci.art.pl

監獄要塞跡に設けられた展示は、ツィタデラの歴史と、ポーランド分割時代に独立と社会改革のために戦った10号棟の囚人を紹介しています。



ルート5:

ワルシャワでフレデリック・ショパンの足跡を辿る

「ワルシャワ人として生まれ、その心はポーランド人、そしてその才能によって世界市民となったフレデリック・ショパン」

詩人、ツィプリアン・カミル・ノルヴィット



フレデリック・ショパンは、貴族クシジャノフスキ家の末裔であった母ユスティナと、16才の時にフランスからポーランドに渡り永住したフランス語教師ニコラ・ショパンの息子として、1810年3月1日にマゾフシェMazowsze地方のジェラゾヴァ・ヴォラŻelazowa Wolaで生まれました。ショパンには姉のルドヴィカ

と2人の妹のイザベラとエミリアがいました。その後1810年にショパン家はワルシャワに移り住み、科学者と芸術家の集まるワルシャワ大学の傍で、ショパンの人格と感受性が作り上げられていきました。

ショパンは早くから音楽の才能に秀で、即興で演奏し作曲をしていました。6才の時に音楽の勉強を始め、1818年2月24日にはアントニ・ラジヴィウの宮殿で初めて演奏会を開きました。そしてその後もワルシャワ高等学校とワルシャワ音楽院でレッスンを続け、1829年に作曲学部を卒業する時にユゼフ・エルスネル教授は「特別な才能、音楽の天才」とショパンを評価しました。

1830年になるとショパンはウィーンへ経ちパリに永住しました。そこで20年近く作曲家として、またピアノ演奏家と教師として活動が続けました。しかしショパンは1849年10月17日に亡くなり、パリのペー



ル・ラシェーズPère-Lachaise墓地に埋葬されましたが、彼の心臓は生前のショパンの願い通りワルシャワに戻り、クラコフスキエ・プシエドミエシチェ通りul. Krakowskie Przedmieścieの聖十字架教会Kościół Św. Krzyżaに安置されました。

ポーランドを他国の支配から解き放ち自由にすることを計画していた人々に囲まれ、ロマン主義時代を生きたショパンは、母国とその美しい風景そしてポーランド国民の苦しみ进行、自らの音楽によって苦悩と絶望の感情や英雄的な反乱や母国に対する郷愁を表現しました。ショパンの音楽はポーランド伝統音楽の民謡と密接な繋がりがあり、ポーランド文化の象徴として認められています。

W. シマノフスキ作のショパン像の傍では、毎年5月から9月まで毎週日曜日の12時と16時に、優秀なピアニストたちが演奏する夏季の野外ショパン・コンサートが催されています。

ワルシャワには、フレデリック・ショパンの生涯とその音楽家活動に関連する場所がたくさんあります。

1. ショパンのサロン Salonik Chopinów
2. 聖十字架教会 Kościół Świętego Krzyża
3. フレデリック・ショパン博物館—貴族オストログスキ家の宮殿 Muzeum Fryderyka Chopina – Zamek Ostrońskich
4. フレデリック・ショパンの像 Pomnik Fryderyka Chopina

① ショパンのサロン

Salonik Chopinów

ul. Krakowskie Przedmieście 5

tel. 0 22 320 02 75

www.nifc.pl

(詳細は、109ページをご参照ください。)

このサロンは、母国を離れる前にショパンが数年間住んでいたアパートの一部です。



② 聖十字架教会

Kościół Świętego Krzyża

ul. Krakowskie Przedmieście 3

Parafia tel.:

0 22 556 88 20

www.swkrzysz.pl

この教会の左側の柱には、死後ワルシャワに戻されたショパンの心臓が安置されています。



③ フレデリック・ショパン博物館—貴族オストログスキ家の宮殿

Muzeum Fryderyka Chopina

– Zamek Ostrogskich

・博物館は工事のため2008年5月半ばから閉館となります。

ul. Okólnik 1

tel. 0 22 826 59 35, 827 54 73

www.nifc.pl

(詳細は、108ページをご参照ください。)

フレデリック・ショパン博物館は、ティールマン・ファン・ハメレ



ンの設計を基にバロックと新古典様式で17世紀に建設され、ヴィスワ川近くの傾斜面に堂々と聳え建つ貴族オストログスキ家の宮殿にあります。博物館の展示は世界最大のショパンの遺品のコレクションを誇っています。

4 フレデリック・ショパンの像 Pomnik Fryderyka Chopina (ワジェンキ公園 Łazienki Królewskie)

ヴァツワフ・シマノフスキ作のこの像は1926年に除幕されました。しかしナチス・ドイツ占領中に破壊され戦後になって復元され、1958年には元の場所に戻りました。像の傍では、毎年5月から9月にかけて毎週日曜日の12時と16時に夏季の野外ショパン・コンサートが催されます。

伝説によると、昔々貴族オストログスキ家の宮殿の地下室には、魔法をかけられて黄金の鴨に姿を変えられたお姫さまがいたそうです。そして“その彼女を見つけた者は金持ちになる”と言われていました。ある聖ヤンの晩に、年寄りの靴屋に励まされた一人の勇敢な若者が、自分の運を試すために黄金の鴨を探しに城の地下室に下りて行きました。そして彼は運良く黄金の鴨を見付けだし、鴨は彼に多額の財産を約束しました。しかしその時に鴨は一つだけ条件を出しました。そして金貨を詰めた袋を青年に渡しながら「このお金を誰にも分けずに、一日で全部使わなければなりません」と指示しました。でも青年は最後の金貨を貧しい兵士にあげてしまったため、鴨との約束は守れませんでした。結局それまで金貨で買った全ての物も失った青年は「金銭は人間を幸せにしない、健康であり仕事をすればこそ幸せになれる」とその時初めて実感したのです。それ以来若者は靴屋の見習いとして落ち着いた幸せな人生を歩み、黄金の鴨に関する消息も消えました。



ルート6:

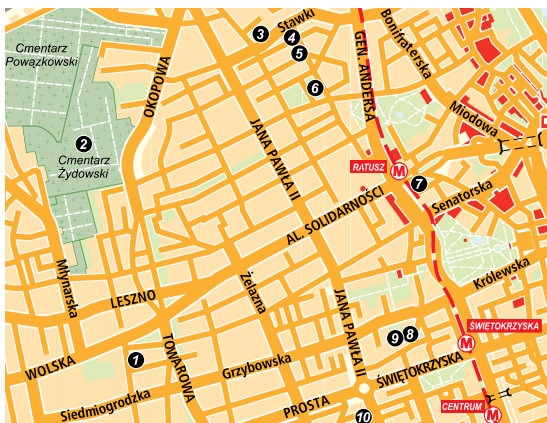
ワルシャワのユダヤ人文化

戦前のワルシャワは、ニューヨーク・モスクワ・シカゴに続きヨーロッパでは2位、世界では4位と、ユダヤ人の多い都市でした。当時のワルシャワには、市民の29%を占める約35万人のユダヤ人が住んでいました。

1940年11月15日にナチス・ドイツ軍は307haの地区にゲットーを設け、ワルシャワとその郊外から約45万人のユダヤ人を收容しました。ゲットーは高さ3m以上の壁で取り囲まれ、その人口密度は1km²当たり14万6000人、一部屋には平均8~10人が住み全員が飢餓に苦しんでいました。そして設立後の3年間に10万人以上が飢えと病気で亡くなりました。

1942年7月22日になるとゲットーからの「移送」が始まり、1942年9月15日までウムシュラックプラッツ Umschlagplatz からトレ布林カ Treblinka 絶滅收容所へ30万人以上が貨物列車で移送されました。そして「大ゲットー Duże Getto」と名付けられた場所に残された約6万人は、「ショパ Szopa」と呼ばれていたナチス・ドイツ軍の生産工場で強制労働を強いられました。

1943年4月19日になると、ナチス・ドイツ軍はゲットーの最終的な「移送」を決定しました。それに対しユダヤ人戦闘組織 Żydowska Organizacja Bojowa = ŻOB とユダヤ人軍事連合 Żydowski Związek Wojskowy = ŻZW は武装蜂起を始め、圧倒的に優勢だったナチス・ドイツ軍と1943年5月半ばまで戦い続けました。そして蜂起後に生き残った人々はルブリン Lublin 地方の強制労働收容所に移送されて1943年11月には射殺され、この「大ゲットー」にあった建物も全て焼き払われて取り壊されました。その様な状況の中でもいわず「アーリア（ドイツ）側」に隠れていた約2万人のユダヤ人は、終戦まで生き延びることができました。



1. 「ドム・シェロツト（孤児たちの家）」 Dom Sierot
2. ユダヤ人墓地
Cmentarz Żydowski
3. ウムシュラックプラッツ
Umschlagplatz
4. 1940~43年の記憶する戦いと殉教のルート
Trakt Pamięci, Walki i Męczeństwa
5. ミワ通り ul. Miła のユダヤ人戦闘組織の防空壕跡
Bunkier Żydowskiej Organizacji Bojowej
6. ワルシャワ・ゲットーの英雄記念碑
Pomnik Bohaterów Getta
7. ユダヤ歴史資料館
Żydowski Instytut Historyczny
8. エステル・ラヘル・カミンスカを記念するユダヤ劇場
Teatr Żydowski im. Ester Rachel Kamińskiej
9. ノジク夫妻（ゼルマンとリフカ）のシナゴーク
Synagoga Zelman i Rywik Nożyków
10. ゲットーの外壁跡
Fragment Muru Getta



① ドム・シェロット（孤児たちの家）」 Dom Sierot

ul. Jaktorowska 6 (元クロフマルナ通り

ul. Krochmalna 9 2 番地)

ヘンリク・フティフェルマンが創設した「孤児支援」協会 Towarzystwo „Pomoc dla Sierot” 所有のこの建物は、1911～13年に建設されたものです。そこにあった「ドム・シェロット（孤児たちの家）」 Dom Sierot の院長は、医師・作家・優秀な教育者であったヤヌシュ・コルチャック（本名：ヘンリク・ゴルトシュミット）でした。ゲットーが設け

られて孤児院はフォドナ通り ul. Chłodna 33 番地へ、そしてゲットーが縮小されてからは、現在文化科学宮殿が建つシリスカ通り ul. Śliska 9 番地へと移動させられました。また 1942 年 8 月 6 日には教師と孤児全員がウムシュラクプラッツ Umschlagplatz へ追い遣られ、そこからトレブリンカ Treblinka 絶滅収容所へ移送されました。

現在「ドム・シェロット」の中庭にはヤヌシュ・コルチャックの像が建てられ、建物の中にある記念室も見学できます。

② ユダヤ人墓地

Cmentarz Żydowski

ul. Okopowa 49/51

tel. 0 22 838 26 22

開閉時間：月～木 10.00-17.00、
金 9.00-13.00、日 09.00-16.00、
土曜日とユダヤ教の祭日には閉ま
っています

チケット料金：8ズオチ、学生の団体
— 無料

www.kirkuty.xip.pl



1806年に創設されたこの墓地は、ポーランドで現在も使用されている数少ないユダヤ人墓地の一つで約15万の墓石が残されています。ここにはユダヤ・ポーランド文化の功労者が埋葬されています。その中には国際共通語エスペラントの創始

者であるL. ザメンホフ、1863年の蜂起時に政府会計局長官を務めたH. ヴォール、科学者のハイム・ゼリグ・スウォニムスキ、ワルシャワに最初の専門学校を創設したH. ヴァヴェルベルグ、作家のI. L. ペレツや女優のE. R. カミニスカなどがいます。

③ ウムシュラーケプラッツ

Umschlagplatz

ul. Stawki 10

1942年7月22日からワルシャワ・ゲットーのユダヤ人がトレブリンカTreblinka絶滅収容所へ大量移送されていました。

1988年に造られたこの追悼碑はハンナ・シュマレンベルグとヴワディスワフ・クラメルスの作品です。それには「苦しみと死に溢れたこの道を、1940～43年の間に、ワルシャワのゲットーからナチスの絶滅収容所へ、30万人以上の





ユダヤ人が歩いた」と刻まれています。またワルシャワのユダヤ人を追悼する証として、頭文字がAからZまでのユダヤ名（「アベルAbel」から「ジャンナŻanna」まで）が、記念碑の壁に象徴的に記されました。またその横の壁にはポーランド語・ヘブライ語・イディッシュ語の3ヶ国語で「大地よ、私の血を覆うな、私の叫びに休む場を与えるな」というヨブ記からの引用が刻まれました。

④ 1940～43年の記憶する戦いと殉教のルート

Trakt Pamięci, Walki i Męczeństwa

このルートは、ウムシュラークプラッツUmschlagplatzからワルシャ

ワ・ゲッターの英雄記念碑Pomnik Bohaterów Gettaまで続きます。その黒い石のブロックには、ワルシャワ・ゲッターで積極的に活動していた者の名が刻まれています。

⑤ ミワ通りul. Miłaのユダヤ人戦闘組織の防空壕跡

Bunkier Żydowskiej Organizacji Bojowej

(ディブア通りul. Duboisとミワ通りul. Miłaの交わる角)

1943年5月8日にナチス・ドイツ軍に攻囲され、自害の命令を実行したユダヤ人戦闘組織の本部とその指揮官であったモルデハイ・アニエレヴィチを追悼する塚と記念碑があります。



- ⑥ **ワルシャワ・ゲットーの英雄記念碑 Pomnik Bohaterów Getta**
 ul. Zamenhofa (アニエレヴィチャ通り)
 ul. Anielewiczaの傍)

ナタン・ラパポルトの作品で、記念碑の配置はレオン・マレック・スジンが行いました。ユダヤ人の組織が行った募金のおかげで、1948年4月19日のワルシャワ・ゲットー蜂起5周年に廃墟の中で除幕式は行われました。記念碑の西壁にはゲットーで戦う蜂起軍を表現した「戦い」というレリーフ、そして東壁には「絶滅への行進」というレリーフが彫られました。その記念碑の石には、第三帝国の勝利を祝う記念碑用にドイツ人がスウェー

デンから運んでいた、ラブラドル長石が使用されました。

また記念碑の近くにはヘブライ語・ポーランド語・英語の三ヶ国語で、「ホロコーストからユダヤ人を救済するためにナチス・ドイツ占領下のポーランドで設立された地下組織の暗号名“ジェゴタ Żegota 1942～45”」と刻まれたあまり大きくない石の厚板が置いてあります。この状況下ヨーロッパで活動していた似たような組織の中で、“ジェゴタ”は唯一自らのポーランド亡命政府によって融資されていました。

この記念碑からそう遠くない場所には1946年に造られた記念碑があり、その赤い砂岩の厚板には「ユダヤ人の品位と自由、独立ポーランドと人類の解放のために、先例のない戦いで亡くなった英雄たちに捧げます。ポーランドのユダヤ人より」とポーランド語・ヘブライ語・イディッシュ語で刻まれています。

- ⑦ **ユダヤ歴史資料館** 
 Żydowski Instytut Historyczny
 ul. Tłomackie 3/5
 tel. 0 22 827 92 21
www.jewishinstitute.org.pl

(詳細は、115ページをご参照ください。)

1946～47年に設立された元ユダヤ図書館 Biblioteka Judaistyczna と

ユダヤ科学研究所Instytut Nauk Judaistycznychの建物にある資料館です。ここには、創立者の名前から「リングェルブルム記録Archiwum Ringelbluma」と名付けられたワルシャワ・ゲットーの地下記録などの豊富なコレクションの他に、図書館と博物館があります。また戦争中に破壊されなかった部屋には、宗教と非宗教的な作品を含むユダヤ芸術の展示と、37分間のドキュメンタリー（ポーランド語・ヘブライ語・英語・ドイツ語版）が常に上映されているワルシャワ・ゲットーに関する展示の2つが常設されています。また資料館の向かい側にある「ベンキトネイ（水色）ビルBłękitny wieżowiec」では定期展示が行われています。

8 エステル・ラヘル・カミニスカを記念するユダヤ劇場

Teatr Żydowski im. Ester Rachel Kamińskiej
pl. Grzybowski 12/16

1969年築のB. プニェフスキとK. ヨトキエヴィチが設計した建物にあり、イディッシュ語の演劇を紹介しています。また同じ建物には、ポーランド・ユダヤ人の社会文化協会Towarzystwo Społeczno-Kulturalne Żydów w Polsceの会長事務所（tel. 0 22 620 05 54）、ニヶ国語出版の「ユダヤの言

葉」Słowo Żydowskieの編集部（tel. 0 22 620 05 49）、シャロム基金Fundacja Szalom（tel. 0 22 620 30 36）が活動しています。

9 ノジク夫妻（ゼルマンとリフカ）のシナゴーク

Synagoga Zelmana i Rywki
Nożyków
ul. Twarda 6
tel. 0 22 620 43 24

1898～1902年に建設され、1903年にワルシャワのユダヤ教正統派共同体に遺贈された、唯一戦禍を免れたシナゴークです。戦前ワルシャワのユダヤ人たちは400以上の礼拝堂で祈りを捧げていました。ナチス・ドイツ占領下でシナゴークは「小ゲットーMałe Getto」内にあり、ナチス・ドイツ人はそれを馬小屋として利用していました。



1977～83年に行われた復元工事には、シナゴグの東側にポーランド共和国のモーゼ信仰の宗教団体Związek Religijny Wyznania Mojżeszowego w RPとワルシャワ・ユダヤ共同体Gmina Warszawskaのために離れ家が増築されました。

シナゴグは、土曜日と祈りの時間以外に見学できます。

10 ゲットーの外壁跡 Fragment Muru Getta

シェンナ通りul. Sienna 5番地とズオタ通りul. Złota 62番地の間にある、建物の正面の入り口から中庭に入ります。そこには1940年11月15日から1941年11月



20日まで実在していたゲットーの外壁跡がその当時のまま残っています。その高さは3mで上部には有刺鉄線が張り巡らされていました。

1941年末からゲットーの外壁はシェンナ通りul. Siennaの真ん中に沿って続いていました。

他の場所ではヴァリツフ通りul. Walicówでもご覧になれます。



ルート7：

社会主義リアリズムのワルシャワ

第二次世界大戦中にはワルシャワの大部分が破壊され、首都の多くの文化財が失われました。しかし開放された後のワルシャワには、郊外地区とワルシャワ付近の地域が付け加えられました。

復元・増築工事はワルシャワ復興局Biuro Odbudowy Stolicyが担当していました。そして終戦直後の最も重要な事業計画は、古い交通ルートの整備と新しいルートの設計、「王の道Trakt Królewski」と旧市街Stare Miastoそして王宮Zamek Królewskiの復元、それに新しい住宅地区の建設でした。

1949～56年には、マルクス主義の主張（伝達性と楽観性、労働と階級闘争、労働運動の伝統に関する話題の優先性）を強調する、「内容は社会主義的で形は国民的な社会主義リアリズム」という、新しい建築様式がポーランドの建築家に強要されました。その例として、1952年築の突撃作業班員の農夫と労働者たちを壮大なレリーフで彫刻したマルシャウコフスカ住宅地区（Marszałkowska Dzielnica Mieszkaniowa = MDM）、そして文化科学宮殿Pałac Kultury i Naukiを挙げることができます。

現在文化科学宮殿には多くの組織とサービス店があり、30階にはワルシャワ全域を見渡せる展望台があります。





1. ムラヌフ Muranów
2. マルシャウコフスカ住宅地区
Marszałkowska Dzielnica Mieszkaniowa (MDM)
3. 文化科学宮殿 Pałac Kultury i Nauki
4. 閣僚評議会附属の元計画委員会の建物 Gmach b. Komisji Planowania przy Urzędzie Rady Ministrów
5. 銀行・金融センター ワルシャワ証券取引所 (元ポーランド統一労働者本部) Centrum Bankowo-Finansowe - Warszawska Giełda Papierów Wartościowych (dawna siedziba KC PZPR)



① ムラヌフ Muranów

戦後最初に建設された住宅地の一つで、ボフダン・ラヘルトの設計を基に1949～56年に建てられたものです。戦前この地区は主にユダヤ人の住宅地で、ナチス・ドイツは占領中に「大ゲットーDuże Getto」をここに設け、またワルシャワ・ゲットー蜂起が失敗に終わった後は全地区を消滅させました。このことから社会主義リアリズム様式の住宅地はその廃墟に建てられたこととなります。

“英国風”田園都市を基に設計されたこの地区は、3万人用の住宅と学校、保育園、幼稚園と映画館が建設されました。この住宅地“労働者の天国”には壮大な門が導いています。

② マルシャウコフスカ住宅地区 Marszałkowska Dzielnica Mieszkaniowa (MDM)

この住宅地区は、1951～52年に建設され1963年まで補足されていた第1部・第2部区域（コン



スティウツィ広場pl. Konstytucjiと
マルシャウコフスカ通りul.

Marszałkowskaとヴァリニスチェゴ通
りul. Waryńskiegoの区域)と、195
3～55年に建設され後に補足工事
も受けた「ラタヴィエツLatawiec」と
呼ばれている第3部区域(ヴィズヴ
ォレニャ大通りAl. Wyzwoleniaとノヴ
ォヴィエイスカ通りul. Nowowiejskaと
コシコヴァ通りul. Koszykowaの区域)
の3つから成り立っています。住宅
地区全体の設計は、「建築・都市計
画に沿った壮大なもの」であること
を前提としていました

3 文化科学宮殿

Pałac Kultury i Nauki

pl. Defilad 1

www.pkin.pl

展望台は地上30階にあります

tel. 0 22 656 76 00;

開閉時間:

6月～8月:

月～木 9.00-20.00、

金～日 9.00-23.45

9月～5月: 月～日 9.00-18.00

チケット料金: 大人 20ズオ

チ、子供と学生 15ズオチ、

10名以上の団体 1人10ズオチ



文化科学宮殿は、ソ連の建築家
L. ルドニエフの設計を基に1952
～55年に建設されたもので、現在
もポーランドで一番の高さ
234, 5mの建物です。また81万
7000m³の宮殿は総床面積12万
4000m²で、その内会議室用は
1万5000m²そして展示用は
1万1000m²を占め、部屋数は
3000以上あります。また敷地面
積3、3haの文化科学宮殿に運行し
ている33台のエレベータの内の14
台は観光客用の高速エレベータです。

現代的で便利な部屋は、銀行や保
険会社や外資系企業や研究所、そし
てポーランド科学アカデミーPolska
Akademia Naukが使っています。ま
たその他にも郵便局、映画館、博物
館、図書館と3つの劇場があります。

地上30階・高さ114mの宮殿
の展望台からは、ワルシャワの素
晴らしい風景を楽しむことができ
ます。

4 閣僚評議会附属の元計画委員会 の建物

Gmach b. Komisji Planowania przy
Urzędzie Rady Ministrów
pl. Trzech Krzyży 3/5

1950年代に建設されたこの建
物は、ポーランド人民共和国(PRL)
の社会主義経済の著名な理論家であ
ったヒラリ・ミンツを記念してお

り、ワルシャワ市民に「ミンツフカ
Mincówka」と呼ばれていました。現
在ここには経済省があります。

5 銀行・金融センター — ワル シャワ証券取引所 (元ポーランド統一労働者本部)

Centrum Bankowo-Finansowe
- Warszawska Giełda Papierów
Wartościowych (dawna siedziba
KC PZPR)

ul. Nowy Świat 6/12

この建物は、全国民から義務的に
徴収した資金を利用して1948～
52年に建設され、1990年まで
はポーランド統一労働者党の本部に
なっていました。また1991年か
らここには、銀行・金融センター“ノ
ヴィ・シフィアト”Centrum Bankowo-
Finansowe „Nowy Świat”と呼ばれるワ
ルシャワ証券取引所もあります。



ルート8： ワルシャワのプラガPraga地区

ヴィスワ川の東河岸で最古地区のプラガPragaは、18世紀末にワルシャワに正式に合併されました。プラガという地名は、1432年に初めて歴史記録に記されたこの場所に実在した村の名に由来しています。戦争中の破壊を免れたこの地区は現在人気があり、アーティストたちが自らのアトリエや画廊を設け、また多くのクラブや前衛劇場などの集まった場所になっています。



1. 動物園 Ogród Zoologiczny
2. 聖ミカエル、聖フロリアヌス大聖堂
Katedra św. Michała Archanioła św. Floriana

3. 聖マグダラのマリア・ギリシア正教会
Cerkiew Prawosławna św. Marii Magdaleny
4. ゾンコフスカ通り ul. Żąbkowska

5. ファブリカ・トゥシュチネイ芸術センター Centrum Artystyczne Fabryka Trzcinicy
6. 聖心バシリカ聖堂 Bazylika Najświętszego Serca Jezusowego

① 動物園

Ogród Zoologiczny

ul. Ratuszowa 1/3

tel. 0 22 619 40 41

www.zoo.waw.pl



1928年にプラスキ公園Park Praski北部に開園した動物園は、第二次世界大戦中に完全に破壊されました。1948年に復元された動物園には、現在約500種類（約3600匹）の動物たちがいます。

② 聖ミカエル、聖フロリアヌス大聖堂Katedra św. Michała

Archanioła św. Floriana

ul. Floriańska 3

J. P. ジェコンスキの設計を基に新古典様式で19世紀末に建設されたこの大聖堂は、第二次世界大戦中に破壊され、難を逃れたのは守護

聖人聖ミカエルと聖フロリアヌスの像だけでした。戦後大聖堂は、19世紀のレンガを用いて非常に詳細に復元されました。



③ 聖マグダラの MARIA・ギリシア正教会

Cerkiew Prawosławna św. Marii Magdaleny

al. Solidarności 52

N. スィチェフの設計で1867～69年に建てられたこのギリシア正教会は、東ローマ帝国時代の建築様式を真似ています。現在はギリシ



ア正教の大聖堂の役目を果たしています。

4 ゾンブコフスカ通り ul. Żąbkowska

この通りは、ワルシャワ蒸留酒製造場跡や2つのユダヤ教礼拝堂などの多くの19世紀築の建物がそのまま残っている、ワルシャワでも数少ない場所の一つです。



5 ファブリカ・トゥシュチネイ芸術センター

Centrum Artystyczne Fabryka
Trzciny

ul. Otwocka 14

tel. 0 22 619 05 13

www.fabrykatrzcin.pl

“スタラ・プラガStara Praga”（古いプラガ）のシュムルキSzymulkiにある、復元された1916年築の工場に設けられた芸術・教育センターです。その中には、イベント・ホール、クラブ、演劇舞台、展示室、上映室、ファッションショー用の部屋、会議・研修室と式典用ホールが準備されています。

ここには、現代的な形と雰囲気の中で、前衛と伝統の文化が出会える空間があります。





6 聖心バシリカ聖堂
Bazylika Najświętszego Serca
Jezusowego
ul. Kawęczńska 53

1907～23年に建設されたこのバシリカ聖堂は、プラガ地区で最も壮大な建物です。1023年にローマ教皇ピウス11世はこの聖堂を献堂し小バシリカ聖堂と名付けました。そして1931年にはこのバシリカ聖堂はサレジオ会に渡りました。

聖心の崇拝を表すレリーフが正面のティンパナムに飾られたの

は、第二次世界大戦勃発直前の1939年でした。またバシリカ聖堂にあるフレスコ画は東ローマ帝国の芸術を真似ており、聖心とマンドルラに乗ったイエスを崇拝する聖人たちを描いています。

バシリカ聖堂は様々な役割を果たしており、戦時中には秘密授業の行われた教室になり、ナチス・ドイツ幹部が搜索していた者の隠れ家にもなりました。現在ここにはカリタス基金Caritasの厨房もあります。



現代的なワルシャワ

ベルリンの壁の崩壊から十数年経ち、ポーランドは完全に変わりました。ポーランド全国で起きている革命的な変化は、ワルシャワで一番顕著に見られます。ワルシャワは活気に溢れダイナミックに発展し、また若者が多いこともあり、世界や新技術や新しいタイプに対してもオープンで現代的な都市になっています。

ここ数年ワルシャワには多くの投資がなされ、世界的な建築家により設計された新築が日々増えています。ワルシャワの外観はそのような建物によって現代的に作り上げられているのです。

その例としてピウスツキ広場Plac Piłsudskiegoに建つノーマン・フォスター卿設計のメトロポリタン・ビル

Metropolitan、ドブラ通りul.Dobraのワルシャワ大学図書館Biblioteka Uniwersyteku Warszawskiego=BUW、フオドゥナ通りul. Chłodnaのワルシャワ・トレード・タワーWarsaw Trade Tower、そしてヨハネ・パウロ2世大通りAl. Jana Pawła II沿いのアトリウム・ビルAtrium、P Z Uビルとウェスティン・ホテル、オー・エヌ・ゼット・ロータリーRondo ONZ、アルミイ・ルドヴェイ通りAl. Armii Ludowejのフォーカス・ビルFOCUS、グジボフスカ通りul. Grzybowskaのヒルトン・ホテル、そしてエミリイ・プラテル通りul. Emilii Plater沿いのインター・コンティネンタル・ホテルと、ショッピングと娯楽のセンターであるズオテ・タラスィZłote Tarasyなどがあります。

ワルシャワの近郊

ワルシャワの近郊は観光に非常に魅力的です。

このマゾフシェMazowsze地方は、ウォータースポーツや魚釣りや乗馬に最適です。自然愛好家もこの地域の文化に関心がある人も、必ず希望に沿った場所を見付けることができます。例えばゼグジンスキ貯水池Zalew Zegrzyńskiやゴスティニンスキエ湖水地方Pojezierze Gostynińskie、そしてフクラ川|Wkra、ブック川|Bug、ナレフ川|Narewとピリツァ川|Pilicaの河岸ではゆっくり休息がとれます。

ワルシャワの最も近くには、カンピノスKampinosと呼ばれるカンピノフスキ国立公園Kampinowski Park Narodowyの森林や、マゾヴィエツキMazowieckiとホイノフスキChojnowskiという景観保護地域Park Krajobrazowyが広がっています。そこから少し離れた場所にはクルピョフスカ森林Kurpiowska Puszcza Zielonaとプシチャ・ビャワ森林Puszcza Biała、そしてマゾフシェ地方の西にはゴスティニンスコ=ヴウォツワフスキGostynińsko-WłocławskiとブルゼンスキBrudzeńskiという景観保護地域をご覧ください。





またマゾフシェ地方の観光ルートには、マゾフシェ公のチェルスク城跡Czersk、リヴ城跡Liwにある兵器庫・博物館Muzeum Zbrojownia、モドリン要塞Modlin、ベニャミヌフBeniaminówやナレフ川Narewの河岸沿いの要塞跡があります。

その他にもヴィスワ川河岸チェルヴィンスクCzerwińskにある修道院の建築複合体や、トゥムスキエ丘Wzgórze Tumskieに聳えるブウォツクの大聖堂Katedra Płocka、そしてブロフヴBrochówの要塞教会など歴史的な教会もたくさんあります。復元された宮殿や貴族の屋敷はマゾフシェ地方の風景をさらに美しく飾っています。

そして何よりもジェラゾヴァ・ヴォラŻelazowa Wolaにある、フレデリック・ショパンの家である屋敷をご覧ください。その他にポーランドのロマン主義を代表する詩人ジグムント・クラシンスキの所有地であったオピノグラ村Opinogóraには、ネオ・ルネッサンス様式の宮殿にロマン主義博物館が設けられました。そし

てそこからあまり遠くないゴウオートチズナGołotczyznaには、実証哲学主義の博物館 Muzeum Pozytywizmuがあります。

ワルシャワからさほど遠くないプルシュクフPruszkówにある古代冶金術博物館 Muzeum Starożytnego Hutnictwaもお勧めします。

自然の風景の中で、民家・農業用道具・家庭用用具・民族衣装の展示のある、幾つものスカンセン野外博物館 Skansenも観光客の興味を引いています。特に足を伸ばしていただきたいのは、シエルプツSierpcのマゾフシェ農村博物館 Muzeum Wsi Mazowieckiej、ラドムRadomにあるラドム地方の農村博物館 Muzeum Wsi Radomskiej、ノヴォグレルトNowogródのクルピェ地方のスカンセン野外博物館 Skansen Kurpiowski、カジドウオKadziłłoの小さなスカンセン野外博物館（クルピェ地方の農園 Zagroda Kurpiowska）です。そして「マゾフシェのベニス」と呼ばれている、地方の最も古い町プウトゥスクPułtuskもご覧ください。



1. チェハヌフ CIECHANÓW (ワルシャワから北西へ101km)

チェハヌフのマゾフシェ公の城郭 ZAMEK KSIĄŻĄT MAZOWIECKICH W CIECHANOWIE

(現在考古学的発掘調査が行われているため、通知があるまで博物館は閉館されています)

ul. Zamkowa 1, tel. 0 23 672 40 64
www.muzeumciechanow.pl

14世紀から15世紀にかけて建設されたこのゴシック様式の要塞城郭にマゾフシェ公たちは住み、ボナ・スフォルツァ王妃が訪問した事実はさらに建物の壮麗さを増します。城郭には、昔の刃類と銃の武器、そして長柄武器と防具が展示されています。

城郭の塔から町のパノラマを見渡すことができます。

2. チャルノラス CZARNOLAS (ワルシャワから東南へ111km)

チャルノラスのヤン・コハノフスキ博物館—ヤツェック・マルチェフスキ博物館の支部

MUZEUM IM. JANA KOCHANOWSKIEGO
W CZARNOLESIE - ODDZIAŁ MUZEUM
IM. J. MALCZEWSKIEGO
26-908 Czarnolas, tel. 0 48 67 72 005

博物館には、「ヤン・コハノフスキ
その生涯と作品 Jan Kochanowski



— życie i twórczość」と「小さなヴァヴェル Mały Wawel」という常設展示があります。その中で最も興味深いものは、スイツィナ Sycynaの石門の一部、コハノフスキ宅のドアと肘掛け椅子、当時のベニス製機と衣類箱、そして古い印刷物などです。

3. カンピノス KAMPINOS (ワルシャワから西へ45km)

グラニツァのコベンズ夫妻（ヤドヴィガとロマン）の学習博物館
OŚRODEK DYDAKTYCZNO-MUZEALNY
IM. JADWIGI I ROMANA KOBENDZÓW
w Granicy
tel. 0 22 725 01 23, 722 60 01



この博物館に集められた展示品は、カンピノスの森林Puszcza Kampinoskaの豊かな自然と歴史を物語っています。

4. リヴ LIW (ワルシャワから東へ80 km)

リヴ城郭の兵器庫・博物館
MUZEUM ZBROJOWNIA NA ZAMKU
W LIWIE

Liw, ul. S. Batorego 2
tel. 0 25 792 57 17
www.liw-zamek.pl

博物館には、16世紀以来の武器と装備のコレクションがあります。他にも17～18世紀のサルマチア文化の絵画や家具、織物と戦争画をご覧になれます。

5. ニェボルフとアルカディア NIEBORÓW I ARKADIA (ワルシャワから北西へ83 km)

Nieborów 232
tel. 0 46 838 56 35
www.nieborow.art.pl

最後の見学者が博物館に入館できるのは、閉館30分前までです。ニェボルフNieborówとアルカディアArkadiaの公園は、年中午前10:00から夕暮れまで開園しています。ニェボルフとアルカディアの博物館は



1945年に設立され、ニェボルフにある貴族ラジヴィウ家の宮殿 Pałac Radziwiłłówと庭園、アルカディアにあるヘレナ・ラジヴィウのロマン主義様式風の庭園 Ogród Romantyczny Heleny Radziwiłłowejから成ります。

6. オピノグラ OPINOGÓRA (ワルシャワから北へ100km)

ロマン主義博物館
MUZEUM ROMANTYZMU
ul. Krasieńskiego 9
tel. 0 23 671 70 25
www.muzeumromantyzmu.pl

ロマン主義様式の博物館複合体には、博物館として利用されているネオ



・ゴシック様式の城郭とクラシンスキ家の霊廟のある新古典様式の教会、クラシンスキ家の友人たちが埋葬されている墓地、そして面積22haの公園に隠れるようにしてある、庭師の家と展示室のある離れ家があります。

7. オトゥフォツク OTWOCK (ワルシャワから北へ23km)

オトゥフォツク＝ヴィエルキの内装
飾博物館－ワルシャワ国立博物館
の支部

Muzeum Wnętrz w Otwocku Wielkim -
- Oddział Muzeum Narodowego w
Warszawie

Ottock Wielki, ul. Zamkowa 49

tel. 0 22 769 43 06

www.otwock.mnw.art.pl

ロコラ湖Rokolaの人工島に、ティールマン・ファン・ハメレンの設計を

基に17世紀の80年代に建設されたと言われており、また18世紀半ばにヤクブ・フォンタナによって改築された宮殿にある博物館です。博物館には、宮殿の室内装飾、1階の部屋の一部にある現在修復中のフレスコ画、ユゼフ・ピウスツキ元帥の遺品などが展示されています。他に定期展示や演奏会も催されることがあります。

8. ポツク PŁOCK (ワルシャワから西へ110km)

ポツクのマゾフシェ博物館
MUZEM MAZOWIECKIE W PŁOCKU

ul. Tumską 8

www.muzeumplock.art.pl

tel. 0 24 364 70 71

博物館は歴史的な建物にあり、ポーランドで最大のアールヌーボーの





コレクションを誇っています。ここはポーランドで最古の、市民の提案によって設立された博物館です。

9. シェルプツ SIERPC (ワルシャワから北西へ120km)

シェルプツのマゾフシェ農村博物館

MUZEUM WSI MAZOWIECKIEJ W
SIERPCU

スカンセン野外博物館

ul. Narutowicza 64

tel. 0 24 275 28 83, 0 24 275 58 20

www.mwmskansen.pl

市庁舎

pl. Kardynała St. Wyszyńskiego 1,

09-200 Sierpc

tel. 0 24 275 28 26

町の中心にある19世紀築の市庁舎では定期展示が催されます(展示面積130m²)。その他にも子供と学生たちのための授業や講義、そして著名な人物との会合も市庁舎で開かれます。

スカンセン野外博物館は、シェルピェニツァ川Sierpieńicaがスクルヴァ川Skrwaに流れ込む合流地点の近くにあり、敷地面積は60haです。そこでは11軒の民家と宿、鍛冶屋、製油所、風車小屋とチャペルをご覧になれます。





10. ジェラゾヴァ・ヴォラ
ŻELAZOWA WOLA
 (ワルシャワから西へ5.4 km)

ジェラゾヴァ・ヴォラにある、フレデリック・ショパンの生家（フレデリック・ショパン博物館の支部）

Dom urodzenia Fryderyka Chopina w Żelazowej Woli
 (Oddział Muzeum Fryderyka Chopina)
 Żelazowa Wola 15, 96-503 Sochaczew
 tel. 0 46 863 33 00

夏季のコンサートは5月～9月の毎週日曜日の12:00と15:00に開催されます。

ジェラゾヴァ・ヴォラへのマイクロバス出発：フレデリック・ショパン音楽アカデミー

Uniwersytet Muzyczny im. Fryderyka Chopina,
 ul. Okólnik 2

5月～9月、土10:30、日13:30
 電話情報サービスと予約：0 22 827 54 73
 (内線：108)

ショパンは伯爵スカルベクの屋敷の離れ家で生まれました。この屋敷は最初は第一次と第二次世界大戦の間に、そして次に第二次世界大戦後に、貴族の屋敷の形で復元されました。この中にはショパン家の時代と同時代の家具、織物、版画と楽器が展示されています。

第一次と第二次世界大戦の間に設計・造園された屋敷を取り囲む庭園は、フランチシェク・クシヴダ＝ポルコフスキの作品です。毎年春と夏にジェラゾヴァ・ヴォラでショパン・コンサートが催されます。

11. ソハチェフ SOCHACZEW (ワルシャワから西へ50km)

狭軌鉄道博物館

MUZEUM KOLEI WĄSKOTOROWEJ

ul. Towarowa 7

tel. 046 864 93 41

www.mkw.esochaczew.pl

ヨーロッパで最大の狭軌鉄道の車両コレクションを誇る博物館です。野外に展示されている蒸気機関車、ディーゼル機関車、客車と貨車をご覧ください。

狭軌鉄道

ソハチェフーカンピノス森林 ルート

SOCHACZEW – PUSZCZA KAMPINOSKA

5月～10月半ばまで、毎週土曜日に運行されます。

出発は9:40ですが、乗客は少し早めの9:00から狭軌鉄道博物館 Muzeum Kolei Wąskotorowejを見学できます。帰りは14:30で、乗車料金に含まれている森でのキャンプファイヤーも、プログラムの一部としてお楽しみいただけます。

電話情報サービスと予約：

ソハチェフの狭軌鉄道博物館

MUZEUM KOLEI WĄSKOTOROWEJ

tel. 0 46 862 59 75, 0 46 864 93 41

ワルシャワの鉄道博物館

MUZEUM KOLEJNICTWA

tel. 022 620 04 80

チケット料金： 大人 20ズオチ、
割引料金 16ズオチ、
4才以下の子供 4ズオチ





文化・娯楽のイベント

娯楽そして文化と芸術の愛好者は、ワルシャワで必ず楽しい時間を過ごすことができます。ここでは国立博物館 Muzeum Narodowe／王宮 Zamek Królewski／ヴィラヌフ宮殿 Pałac w Wilanowie／ワジェンキ公園の水上宮殿 Zespół Pałacowo-Ogrodowy Łazienki Królewskiejに展示された素晴らしいポーランド国内外の古代芸術コレクション、そしてザヘンタ国立美術館 Zachęta Narodowa Galeria Sztuki／ウヤズドフス城 Zamek Ujazdowskiの現代美術センター Centrum Sztuki Współczesnejに集められた現代芸術コレクションをご覧ください。

文化観光の中心地であるワルシャワでは、大劇場—国立オペラ劇場 Teatr Wielki – Opera Narodowa／ワルシャワ室内オペラ劇場 Warszawska Opera Kameralna／国立フィルハーモニー Filharmonia Narodowa／国立劇場 Teatr Narodowyを始め、ミュージカル劇場のローマ Roma／ブッフオ Buffo、そして珍しいユダヤ劇場 Teatr Żydowskiなど、音楽と演劇の施設を数多くお勧めできます。

他にもショパン国際ピアノ・コンクール Międzynarodowy Konkurs Pianistyczny im. F. Chopina／「ワルシャワの秋」国際現代音楽フェスティバル Międzynarodowy Festiwal Muzyki Współczesnej „Warszawska Jesień”／JVCジャズ・フェスティバル JVC Jazz Festival／ワルシャワ・サマー・ジャズ・デーズ Warsaw Summer Jazz Days／スタニスワフ・モニュシコ国際ヴォーカル・コンクール Międzynarodowy Konkurs Wokalny im. Stanisława Moniuszki／モーツァルト・フェスティバル Festiwal Mozartowski／古代音楽フェスティバル Festiwal Muzyki Dawnej、そしてワルシャワ国際演劇祭 Międzynarodowe Spotkania Teatralneや国際ポスター・ビエンナーレ Międzynarodowe Biennale Plakatuなどの世界規模のイベントとフェスティバルが開催されています。

また数多くあるナイト・クラブやディスコやゲーム・センターも皆様をお待ちしています。

**毎日ワルシャワでは多くの興味深いイベントが開催されています。
下記で、文化・スポーツ・商業イベントに関する情報を入手することができます。**

- ワルシャワ観光電話情報サービス
Warszawska Telefoniczna Informacja
turystyczna)
tel. 0 22 94 31 (5月～9月は毎日
8.00～20.00、10月～4月は毎
日8.00～18.00)
- ワルシャワ観光情報・振興局
Stołeczne Biuro Turystyki のホームページ
(www.warsawtour.pl) には、毎年そ
して毎週のイベント予定が載って
います。
- 文化電話情報センター
Telefoniczny Informator Kulturalny
tel. 0 22 629 84 89

ワルシャワの文化イベントに関する情報は、観光案内所とホテルと一部のレストランで無料配布されている、ワルシャワ振興の出版物にも掲載されています。

その他に映画館や劇場の上演種目や、博物館や美術館の展示に関する情報は、ポーランドの日刊紙にも毎日掲載されています。





周期的な文化イベントの日程

ベートーベン・イースター・フェスティバル

WIELKANOCNY FESTIWAL
LUDWIGA VAN BEETHOVENA

主催者：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーベン協会

Stowarzyszenie im. Ludwiga van Beethovena

ul. Chmielna 15/10

tel. 0 22 331 91 91

www.beethoven.org.pl

開催時期：3月～4月

1997年に初めて開催されたベートーベンを追悼するこのイースター・フェスティバルは、ヨーロッパの文化イベントの中でも重要で欠かせない行事となりました。毎年ベートーベンの情熱的で天才的な音楽は、イースター・フェスティバルの花形となっています。

ワルシャワのゴスペル・ワークショップ

WARSZAWSKIE WARSZTATY GOSPEL

主催者：ゴスペル協会とシエンナ・ゴスペル・コーラス

Stowarzyszenie Gospel i Sienna Gospel Choir

www.warszawa.gospel.com.pl

開催時期：5月

ワルシャワのゴスペル・ワークショップは毎年5月の前半に開かれます。その内容は、ゴスペル・ソングの講習、音楽技能を向上させること、そして神を“体験する”ことです。

国際ドキュメンタリー映画祭

PLANETE DOC REVIEW

FESTIWAL FILMOWY PLANETE DOC REVIEW

主催者：Against Gravity

ul. Widok5/7/9 pok. 410

tel. 022 828 10 79

www.docreview.pl

開催時期：5月

PLANETE DOC REVIEWとは、全世界の最優秀な長編ドキュメンタリー映画を紹介する、ポーランドで最大のドキュメンタリー映画祭です。ここで上映されるものは、表現力とテーマの面でフィクション映画と競い合える、最も重要な国際映画祭受賞者の作品です。



ワジェンキ公園のショパン・コンサート

KONCERTY CHOPINOWSKIE W ŁAZIENKACH KRÓLEWSKICH

主催者：Stołeczna Estrada

ul. Marszałkowska 77/79

tel. 0 22 849 68 84

www.estrada.com.pl

開催時期：5月後半～9月

フレデリック・ショパンの音楽を愛する人々は、40年以上も前からワルシャワのワジェンキ公園にあるショパンの像の傍に毎週日曜日集まっています。この野外コンサート（ピアノ・リサイタル）は、5月後半から9月までの毎週日曜日の12：00と16：00に、2回開かれています。また夏季の伝統的な文化行事として、ワルシャワ市民だけでなく観光客にも人気があります。

大司教座の大オルガン

WIELKIE ORGANY W ARCHIKATEDRZE

主催者：“Festiwal Muzyki Sakralnej”基金

Fundacja „Festiwal Muzyki Sakralnej”

ul. Esperanto 14/6

tel. 0 501 158 477

www.kapitula.org

開催時期：5月～9月

大司教座での大オルガンの生演奏（約25分間）は、5月から9月まで、日曜日を除く毎日12：00に開催されます。演奏の終了後には、大司教座の地下納体堂を見学できます。

モーツァルト・フェスティバル

FESTIWAL MOZARTOWSKI

主催者：ワルシャワ国立室内オペラ

劇場 Warszawa Opera Kameralna

ul. Nowogrodzka 49

tel. 0 22 628 30 96

www.operakameralna.pl

開催時期：6月～7月

ワルシャワのモーツァルト・フェスティバルは、毎年6月15日から7月26日まで開催されています。またその期間中には、モーツァルトの歌劇の全作品がドイツ語で紹介されます。

WARSAW SUMMER JAZZ DAYS

主催者：“Akwarium”音楽事務所

Agencja Koncertowa „Akwarium”

pl. Defilad 1, pok. 715, 717

tel. 0 22 620 50 72

www.adamiakjazz.pl

開催時期：6月～7月

フェスティバルは毎年6月から7月まで開催され、恵まれた天候とその素晴らしい雰囲気の中で、毎年数千人もの観客を惹き付けています。この演奏会は、ワルシャワの野外コンサート場、文化科学宮殿のサラ・コングレスヴァ Sala Kongresowa、王宮広場 Plac Zamkowy で開かれます。



「旧市街のジャズ」国際野外フェスティバル

MIĘDZYNARODOWY PLENEROWY FESTIWAL

– JAZZ NA STARÓWCE

主催者：IKA ART WOJCIECHOWSCY 音楽事務所

Agencja Koncertowa „IKA ART WOJCIECHOWSCY”

ul. Południowa 30/10/1

tel. 0 22 769 77 59

www.jazznastarowce.pl

開催時期：6月～8月



ポーランドで最も人気のあるこのジャズ・フェスティバルは、観客動員数も一番多く、開催期間も一番長いものです。（ヨーロッパでパリの“パリ・ジャズ・フェスティバル Paris Jazz Festival”の次に長い行事です。）

国際“路上演劇”祭

MIĘDZYNARODOWY FESTIWAL „SZTUKA ULICY”

主催者：Scena 96協会

Stowarzyszenie „Scena 96”

ul. Raszyńska 32/44 lok. 140

tel. 0 22 668 67 08

www.sztukaulicy.pl

開催時期：6月～7月

毎年6月から7月にかけて、ワルシャワの最大野外演劇イベントの「国際“路上演劇”祭」が始まります。その期間中には、町のあらゆる場所で国内外の演劇が毎晚上演されます。



音楽庭園フェスティバル

FESTIWAL OGRODY MUZYCZNE

主催者：“Ogrody Muzyczne”基金

Fundacja „Ogrody Muzyczne”

pl. Wilsona 4/77

tel. 0 22 839 54 67

www.ogrodymuz.pl

王宮 Zamek Królewski

pl. Zamkowy 4

tel. 0 22 355 53 05

www.zamek-krolewski.com.pl

開催時期：7月～8月

フェスティバルは毎年7月から8月にかけて、王宮の中庭で開催されます。その時に上映される、オペラの傑作やバレエを映画化したものそしてミュージカル映画は、大勢のファンに好評です。全ての映画は無料でご覧になれます。

“大司教座のオルガン”国際オルガン音楽祭

MIĘDZYNARODOWY FESTIWAL MUZYKI ORGANOWEJ „ORGANY ARCHIKATEDRY”

主催者：“Festiwal Muzyki Sakralnej”基金

Fundacja „Festiwal Muzyki Sakralnej”

ul. Esperanto 14/6

tel. 0 501 158 477

www.kapitula.org

開催時期：7月～9月

現在ワルシャワだけではなく、ヨーロッパでも最も重要なオルガン音楽祭として評価されています。毎年7月から9月までの3ヶ月間、毎週日曜日の16：00から、ワルシャワのシフィエントヤンスカ通りul. Świętojańska 8番地の聖ヨハネ大司教座で開かれます。

「ワルシャワの秋」国際現代音楽フェスティバル

MIĘDZYNARODOWY FESTIWAL MUZYKI
WSPÓŁCZESNEJ „WARSZAWSKA JESIEŃ”

主催者：ポーランド作曲家連盟

Związek Kompozytorów Polskich

ul. Rynek Starego Miasta 27

tel. 0 22 831 06 07

www.warsaw-autumn.art.pl

開催時期：9月

「ワルシャワの秋」国際現代音楽フェスティバルは、現代音楽を主要テーマとする、ポーランドで最大の国際フェスティバルです。



JVCジャズ・フェスティバル、 JVC JAZZ FESTIVAL

主催者：“Akwarium”音楽事務所

Agencja Koncertowa „Akwarium”

pl. Defilad 1, pok. 715, 717

tel. 0 22 620 50 72

www.adamiakjazz.pl

開催時期：10月

今まで世界的に有名な大勢のジャズ・スターがこのフェスティバルに出演してきました。その中でも超有名なミュージシャンは、デューク・エリントン、マイルス・ディヴィス、セロニアス・モンク、ディジー・ガレスピー、デイヴ・ブルーベック、ベニー・グッドマン、ウィントン・マルサリス、マンハッタン・トランスファー、ボビー・マクファアリン、レイ・チャールズ、キース・ジャレット、チック・コリア、ハービー・ハンコックとミシェル・ペトルチアーニです。

ショパン国際ピアノ・コンクール

MIĘDZYNARODOWY KONKURS

PIANISTYCZNY

IM. F. CHOPINA

主催者：フレデリック・ショパン協会

Towarzystwo im. Fryderyka Chopina

ul. Okólnik 1

tel. 0 22 826 81 90

www.nifc.pl

5年ごとに開催されます。（次回のコンクールは2010年10月2日～23日です）

ショパン国際ピアノ・コンクール

は、世界で最も伝統のある最も有名な音楽コンクールの一つです。

このコンクールは1927年を皮切りに、5年毎（9月から10月）にワルシャワ国立フィルハーモニーで開催されてきました。そしてその独特な選抜形式と、このコンクールで優勝し素晴らしい経歴を歩み始めた大勢のピアニストの活躍や、ショパン音楽の衰えを知らない人気のおかげで、このコンクールには80年間ずっと良い評判があるのです。

今回のコンクールが開催される2010年は、ショパン生誕200周年を祝う年でもあります。

「ヴィエルカ・ヴァルシャフスカ」ワルシャワ市長賞競馬

WIELKA WARSZAWSKA – gonitwa o nagrodę Prezydenta m.st. Warszawy

主催者： スウジェヴィエツ地区
Tory Wyścigów Konnych w Warszawie
Służewiec – Tory Wyścigów Konnych w Warszawie

ul. Puławska 266

tel. 0 22 843 10 34

開催時期：10月

このイベントでは、3才以上の競馬用サラブレッドの試験を行います。競争距離は2600mで、その結果は「その年の優良馬」というタイトルを与える時にいつも重要視されます。

古代音楽フェスティバル

FESTIWAL MUZYKI DAWNEJ

主催者：ポーランド古代音楽協会
ワルシャワ支部、王宮

Organizator: Polskie Towarzystwo Muzyki Dawnej – oddz. w Warszawie, Zamek Królewski

tel. 0 22 355 51 70

www.zamek-krolewski.com.pl

開催時期：10月～11月

ポーランド古代音楽協会と共に1991年に創始されたこのフェスティバルは、王宮Zamek Królewskiで最も重要な活動になりました。毎年行われるこのフェスティバルは、ポーランドの古代音楽を回顧する良い機会です。

クラシック音楽

大劇場—国立オペラ劇場

TEATR WIELKI – OPERA NARODOWA

pl. Teatralny 1

tel. 0 22 692 02 10

www.teatr Wielki.pl

ここはヨーロッパで最大かつ最も現代的な劇場の一つです。大劇場には、メイン・ステージと客席数1841席を誇るスタニスワフ・モニュシコ会場Sala Stanisława Moniuszkiと、室内ステージと客席数248席のエミル・ムィナルスキ会場Sala Emila Młynarskiegoがあります。



国立フィルハーモニー FILHARMONIA NARODOWA

ul. Jasna 5
tel. 0 22 551 71 28
www.filharmonia.pl

国立フィルハーモニーは、音楽ファンが世界中から訪れるワルシャワ音楽界の代表的な施設です。ここには交響音楽会場（客席数1072席）と室内音楽会場（客席数433

席）の2つの会場があります。その会場では、ポーランド国内そして全世界からの最も優秀な音楽家たちの演奏する交響音楽会とリサイタルそして室内音楽の夕べが、シーズン中に多く開催されます。

ワルシャワ国立室内オペラ劇場
WARSZAWSKA OPERA KAMERALNA
al. Solidarności 76b
tel. 0 22 831 22 40
www.operakameralna.pl

ワルシャワ国立室内オペラ劇場は、多面的な活動を誇る音楽施設です。中世の奇跡劇を始め早期と晩期のバロック時代のオペラ、クラシック・オペラ、18世紀のパントマイム、ロッシーニとドニゼッティのオペラ、そして現代舞台劇まで紹介する、音楽ジャンルと曲種の多様なレパートリーがあります。



ワルシャワの博物館

ワルシャワには30以上もの博物館があります。その中で大規模で最も有名なものは、古代から現代アートまで素晴らしいコレクションを誇る国立博物館Muzeum Narodoweや、勃発直前からのワルシャワ蜂起の記録資料を展示しているワルシャワ蜂起博物館Muzeum Powstania Warszawskiegoなどがあります。

また小規模の博物館にも非常に興味深い展示があります。その中でも特にフレデリック・ショパンのワルシャワでの最後の住まいとなったショパンのサロンSalonik Chopinówや、キュリー夫人の生涯とその科学活動を語るマリア・スクウォドフスカ＝キュリー博物館Muzeum Marii Skłodowskiej-Curieをご覧ください。

ただし、ほとんどの博物館は月曜日が休館となっています。

「クルリカルニャ」 — ワルシャワ国立博物館の支部 KRÓLIKARNIA

Oddział Muzeum Narodowego
w Warszawie

ul. Puławska 113a

tel. 0 22 843 15 86

www.krolikarnia.mnw.art.pl

「クルリカルニャ」は、イタリアのヴィチエンツァ近郊にあるルネッサ

ンス様式の有名なヴィラ・ラ・ロトンダVilla La Rotondaを手本に、ドミニク・メルリーニの設計で18世紀に建設された宮殿です。数多くの展示会や演奏会、そして野外集会やイベントがここで開催されます。また宮殿を取り囲む歴史的な公園で様々な彫刻もご鑑賞いただけます。

水上宮殿とワジェンキ公園 ZESPÓŁ PAŁACOWO OGRODOWY - ŁAZIENKI KRÓLEWSKIE

ul. Agrykoli 1

tel. 0 22 506 01 67

www.lazienki-krolewskie.pl



公園への入場は無料です。

水上宮殿とワジェンキ公園は、ヨーロッパで最も美しい「宮殿と公園の景観複合体」の一つです。スタニスワフ・ルボミルスキの支援で17世紀に造園され、今も観光客とワルシャワ市民を魅了し続けています。

水上宮殿とワジェンキ公園は、1764年からその所有者であったス

タニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキ国王（1732～98）の努力で現在の形に整備されました。そして約30年間の工事で、その総面積約80haに国王の宮殿とその他が建設され公園も設計されました。その期間にティールマン・ファン・ハメレンの設計で17世紀に建てられた浴室は、ドミニク・メルリーニによって1772～93年に素晴らしい新古典様式の水上演習場Pałac na Wodzieに改築されました。

水上演習場内では18世紀当時の芸術品や家具をご鑑賞いただけます。その一階には順番に、バックスの間、浴室、舞踏室、肖像画のキャビネット、ソロモンの間、君主の像のあるロタunda、絵画陣列室、礼拝堂、国王が主催していた「木曜日の昼食会obiady czwartkowe」の時代を思い描かせる食堂が続きます。また2階には小さな絵画陣列室、バルコニーの間、飾り棚、寝室、衣装室と将校の間という昔の国王の部屋が見学できます。

またスタニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキ国王の統治下で、J. Ch. カムセツツェルの設計で1790～93年に建設された野外劇場Amfiteatr (Teatr na Wyspie)、王室専用劇場のある旧オレンジ(温室)Stara Oranzeria、そして現在は水上演習場の内装の細部が展示されている白い家Biały Domとミシュレヴィツキ宮殿Pałac Myślewickiが建てられました。

水上演習場を取り囲む公園は1774～84年に造られました。ここでは幾何学的な形のフランス式庭園と自然景観の美しさを追求するイギリス式庭園の要素が見事に調和しています。

その他にワジェンキ公園内にある、給水塔Wodocziór、新衛兵所Nowa Kordegarda、旧衛兵所Stara Kordegarda、エルミタージュErmitaż、エジプト礼拝堂Świątynia Egipska、ディアナ礼拝堂Świątynia Dianyと新オレンジ(温室)Nowa Pomarańczarniaも是非ご覧ください。

また多くの芸術品の展示がある歴史的な建物は博物館になっています。ワジェンキ公園内にはポーランド移民博物館Muzeum Wychodźstwa Polskiegoと狩猟・馬術博物館Muzeum Łowiectwa i Jeździectwaもあります。

戦いと殉教の霊廟



MAUZOLEUM WALKI I MĘCZENSTWA

パヴィアク刑務所の博物館の支部

Filia Muzeum Więzienia Pawiak

al. Szucha 25

tel. 0 22 629 49 19

www.muzeumniepodleglosci.art.pl

入場は無料（14才未満は入場できません）

国家的記憶の場であるこの霊廟は、1939～44年にナチス・ドイツの秘密国家警察であったゲシュタポの本部として利用されました。



主要な展示として、“トラム”と呼ばれていた4つの囚人室、10つの独房と、囚人の尋問も行われたゲシュタポ当番兵の部屋をご覧になれます。

進化博物館 ポーランド科学アカデミー古生物学部付属

MUZEUM EWOLUCJI Instytutu Paleobiologii PAN

pl. Defilad 1, 文化科学宮殿（シフィエントクシスカ通りul. Świętokrzyska側の入口、「青少年宮Pałac Młodzieży」の中）

tel. 0 22 656 66 37

www.muzewol.pan.pl

進化博物館は1985年に創設され、その時に4億年間における脊椎

動物の進化を主なテーマに陸上における進化Ewolucja na lądachという展示会が開かれました。しかしその展示の大部分には、1968～84年に文化科学宮殿で開催されていたゴビ砂漠の恐竜Dinozaury z Pustyni Gobiの、ポーランドとモンゴルの考古学者がモンゴルで発掘した化石の紹介が利用されました。



フレデリック・ショパン博物館 貴族オストログスキ家の宮殿 MUZEUM FRYDERYKA CHOPINA



– Zamek Ostrogskich

（博物館は工事のため2008年5月半ばから休館します）

ul. Okólnik 1

tel. 0 22 826 59 35, 827 54 73

www.nifc.pl

フレデリック・ショパン博物館の本館は、ティールマン・ファン・ハメレンの設計を基にバロックと新古典様式で17世紀に建設された、ヴ

イスワ川の傾斜面に堂々と聳え建つ貴族オストログスキ家の宮殿Zamek Ostrojskichにあります。博物館の展示は世界最大規模のショパンに関する遺品のコレクションを誇っています。その中にはショパン自筆の楽譜原稿やコメントのある作曲作品の初版、それからショパンの知人の作曲家たちの肉筆の楽譜原稿や出版された楽譜、ショパンの手紙、ショパン自身と家族の肖像画（油絵、版画、写真、彫刻、勲章）など、ショパンの生涯とその作品に直接・間接に関係のある様々な遺品をご覧ください。



ワルシャワ、パリとノアンにおける フレデリック・ショパン

Fryderyk Chopin w Warszawie, Paryżu
i Nohant

この伝記的な展示は、自筆の楽譜や手紙、手書きや印刷された文書、肖像画、個人遺品と歴史のある楽器を紹

介しています。その中で最も興味深い展示品は、フレデリック・ショパンが最後に弾いていたピアノです。

この「ワルシャワにおけるショパン」、「パリにおけるショパン」と「ノアンにおけるショパン」という3つの展示は、ショパンの生涯で最も重要であった時期を紹介しています。フレデリック・ショパンが成長し音楽に対する自らの才能を培った環境と、その時に出会った人々について語るこの展示は、その人格が磨き上げられる過程に周りの環境がどれだけ影響を及ぼしたかを考えさせてくれます。

ショパンのサロン (フレデリック・ショパン博物館の 支部)

SALONIK CHOPINÓW

Oddział Muzeum Fryderyka Chopina

ul. Krakowskie Przedmieście 5 (美術大学の建物、グラフィック・アート学部、3階)

tel. 0 22 320 02 75

www.nifc.pl

ショパンが母国を離れる前に数年間住んでいたアパートの一部であるサロンは、アントニ・コルベルクの線画を基に復元されたものです。そこにはショパンの時代の家具が置いてあり、また19世紀に製作されたブッフホルツ社のピアノがあります。

展示には、ショパンの両親と姉妹の肖像画、19世紀前半のワルシャワが描かれている印刷物、ガラス製品、磁器などがあります。

ワルシャワの歴史博物館



MUZEUM HISTORYCZNE

M. ST. WARSZAWY

Rynek Starego Miasta 28/42

tel. 0 22 635 16 25

www.mhw.pl

博物館の60の部屋には、ワルシャワの創立から現代までの歴史を紹介する展示が準備されています。この復元された数軒分の建物に広がる歴史的な展示室には、様々な時代の家具が置いてあり、展示全体が見学者に過去のワルシャワを近付けるような忘れられない雰囲気醸し出しています。

また博物館内にある映画館では「ワルシャワは忘れない Warszawa nie zapomni」という題名の、町の破壊と復元を物語る映画を上映しています。



す。(火～土の12:00からは英語版。他の言語への吹き替えも可能です。tel. 0 22 635 16 25 内線 108)。

ワルシャワのエリク・リピンスキ風刺画博物館

MUZEUM KARYKATURY

IM. ERYKA LIPiŃSKIEGO W WARSZAWIE

ul. Kozia 11

tel. 0 22 827 88 95

www.muzeumkarykatury.pl

博物館では、購入または寄付として受け取った風刺画・肖像画・複製画など、2万点以上の展示品をご鑑賞いただけます。

カチン博物館

ポーランド軍事博物館の支部

MUZEUM KATYŃSKIE

Oddział Muzeum Wojska Polskiego

ul. Powsińska 13 (J. H. ドンブロフスキ大将の第9チェルニャコフスキ要塞跡)

tel. 0 22 842 66 11

www.muzeumwp.pl

入場は無料

要塞跡に1993年に創設されたこの博物館は、ハルコフ／カチン／ミエフォノイエで射殺された大勢のポーランド軍将校と警察官の遺体発掘時に見付けられた遺品、そしてカ

チンの森事件自体に関連する資料を収集し展示しています。

鉄道博物館

MUZEUM KOLEJNICTWA

ul. Towarowa 1

tel. 0 22 620 04 80

www.muzeumkolejnictwa.waw.pl

鉄道博物館は、昔の中央ワルシャワ駅Warszawa Głównaの建物にあります。そこには、歴史的な広軌・狭軌車両、書類、機械と設備、鉄道員の制服、車両の立体模型、旗と鉄道をテーマにした絵画などが展示されています。

狩猟・馬術博物館

MUZEUM ŁOWIECTWA I JEŹDZIECTWA

ul. Szwoleżerów 9, ワジェンキ公園、

tel. 0 22 522 66 30

www.muzeum.warszawa.pl

狩猟・馬術博物館は、ワジェンキ公園内にある少年兵カントニストの兵舎Koszary Kantonistówとクビツキの



馬屋Stajnia Kubickiegoの2軒の歴史的な建物にあります。

この博物館の「狩猟」と「馬術」という興味深い組み合わせの展示は、ヨーロッパでもとても珍しいものです。

マリア・スクウォドフスカ=キュリー博物館

MUZEUM MARII SKŁODOWSKIEJ-CURIE

ul. Freta 16

tel. 0 22 831 80 92

muzeum.if.pw.edu.pl

1967年に設立されたこの博物館には、キュリー夫人の生涯とその科学的活動を語る常設展示があります。また博物館のある18世紀築の建物はキュリー夫人の家でもあります。

この展示では、キュリー夫人個人所有の小物や本、手紙、書類、写真、



そして「マリアMaria」原子炉の模型と鉱物などをご覧ください。

国立博物館

MUZEUM NARODOWE

Al. Jerozolimskie 3

tel. 0 22 621 10 31, inf. 0 22 629 30 93,

www.mnw.art.pl



ワルシャワの国立博物館には7つの常設展示があり、古代ギリシアの壺、エジプトのミイラ、ファラスのフレスコ画、中世の彫刻と聖餐台、ポーランドとヨーロッパの絵画と装飾品など、古代から現代までの芸術品をご覧ください。

独立博物館

MUZEUM NIEPODLEGŁOŚCI

Al. Solidarności 62, pałac Radziwiłłów

tel. 0 22826 90 91

www.muzeumniepodleglosci.art.pl



独立博物館には、芸術品、1万数千枚の写真・版画絵・絵葉書、数百枚の書類・ポスター、旗・勲章などが展示されています。その中でも19世紀の「1月蜂起」とシベリア抑留に関する資料、ユゼフ・ピウスツキ元帥を紹介するコレクション、ポーランドの東部国境地域に関する資料、そして第二次世界大戦時の書類や記録が最も貴重な展示品です。

ヴィラヌフ・ポスター博物館 – ワルシャワ国立博物館の支部

MUZEUM PLAKATU W WILANOWIE

Oddział Muzeum Narodowego
w Warszawie

ul. S. Kostki Potockiego 10/16

tel. 0 22 842 48 48

www.postermuseum.pl



ヴィラヌフのポスター博物館には、ポーランド国内外のポスターの作品が6万点以上も所蔵されており、世界最大のコレクションを誇っています。

ヴィラヌフ宮殿博物館

MUZEUM PAŁAC W WILANOWIE

ul. St. Kostki Potockiego 10/16

tel. 0 22 842 07 95

www.wilanow-palac.pl

ヴィラヌフ宮殿Pałac w Wilanowieは、ポーランドで最も貴重なバロック様式の史跡です。ヤン3世ソビエスキ王のために17世紀末に建設されたこの宮殿は、その次の所有者によって右側と左側の建物が増築されました。その特徴のある建築様式と古代の象徴を用いた、ソビエスキ王族と王自身の軍事的勝利を賛美する絵画と彫刻の施された正面の装飾は、宮殿に特別な価値を与えました。

宮殿には独創的かつ芸術的な内装と豊富な家具類があり、それらは17世紀から19世紀までの3つの様式を代表する物です。また2階には16～19世紀ポーランドの肖像画陳列室があり、国王・貴族・ポーランドに対する功労者や文化活動に貢献した者などが描かれています。

宮殿を取り囲む2階建てのヴィラヌフ庭園Ogród Wilanowskiは、種々の様式（バロック庭園、英国・中国式のロマン主義的庭園、イギリス式景観庭園、新古典式庭園）を、一つの造園計画に従い調和のとれた形にしています。庭園の東側にある湖はその敷地の天然の垣根になっています。

ワルシャワ蜂起博物館



MUZEUM POWSTANIA WARSZAWSKIEGO

ul. Grzybowska 79, (入口はプシオコポヴァ通り)

ul. Przyokopowa側にあります)

tel. 0 22 539 79 05

www.1944.pl



昔の路面電車の発電所であった建物にあるワルシャワ蜂起博物館は、最も多くの観光客が訪問する場所の一つです。

ワルシャワ蜂起60周年を機に開館されたこの博物館は、ポーランドとその首都ワルシャワの独立のために戦い命を失った、大勢のワルシャワ市民に対する敬意の証なのです。

展示は、当時の複雑な国際情勢の説明と共に、ナチス・ドイツ軍占領下の恐ろしい状況下での蜂起軍の勇敢な戦いと日常生活を紹介し、戦後の共産主義政権による抑圧と戦後のポーランド人民共和国の時代における元蜂起軍の経験について語っています。

劇場博物館

MUZEUM TEATRALNE

pl. Teatralny 1,

大劇場－国立オペラ劇場

tel. 0 22 692 02 11

www.teatr Wielki.pl

劇場博物館は、1825～33年に建築された新古典様式の大劇場にあります。その展示は18世紀から現代までのポーランド舞台の歴史を物語っています。

パヴィアク刑務所の博物館－ワルシャワ独立博物館の支部

MUZEUM WIEZIENIA PAWIAK – Oddział

Muzeum Niepodległości w Warszawie

ul. Dzielna 24/26

tel. 0 22 831 92 89

www.muzeumniepodleglosci.art.pl

入場は無料（14才未満は入場できません）

博物館は、ツィタデラ大監獄要塞（1915年まで続いたロシア皇帝によるポーランド人の隔離と抑圧の最大の中心地であった）と同時に建設された当時刑務所であった建物の地下室にあります。1939～44年にパヴィアクは、ポーランド総督府におけるゲシュタポ（＝ナチスドイツの秘密国家警察）の主要刑務所の1つでした。

ポーランド軍事博物館

MUZEUM WOJSKA POLSKIEGO

Al. Jerozolimskie 3

tel. 0 22 629 52 71/72

www.muzeumwp.pl

1920年に設立された博物館の立派なコレクションには、武器、防具、軍服、旗、勲章、軍事装備、芸術品、記録文書や専門書などがあります。

ワルシャワ・ツィタデラの10号棟博物館

独立博物館の支部

MUZEUM X PAWILONU CYTADELI

WARSZAWSKIEJ

Oddział Muzeum Niepodległości

ul. Skazańców 25

tel. 0 22 839 12 68

www.muzeumniepodleglosci.art.pl

このツィタデラ監獄要塞跡に設けられた展示は、その歴史と、分割時代に独立と社会改革のために戦った10号棟の囚人を紹介しています。



ポーランド科学アカデミー付属の地球博物館

MUZEUM ZIEMI POLSKIEJ AKADEMII
NAUK

al. Na Skarpie 20/26 i 27
tel. 0 22 629 80 63
www.mz-pan.pl

地球博物館では、鉱物、岩石、隕石、琥珀、植物と動物の化石、そして地球学史に関する貴重な記録書をご覧いただけます。博物館を取り囲む敷地内には、歴史的な迷子石や石材の展示も設けられています。

ユダヤ歴史資料館の博物館

MUZEUM ŻYDOWSKIEGO INSTYTUTU
HISTORYCZNEGO

ul. Tłomackie 3/5
tel. 0 22 827 92 21
www.jewishinstitute.org.pl

1947年に設立されたこの博物館は、1928～36年に活動して



いた中央ユダヤ図書館とユダヤ科学研究所のあった歴史的な建物にあります。ここにはポーランドのユダヤ人の物質的・非物質的な文化を紹介する展示があり、その他にも芸術及び宗教に関する物、そして歴史的な遺品もあります。

国立考古学博物館

PAŃSTWOWE MUZEUM
ARCHEOLOGICZNE

ul. Długa 52
tel. 0 22 831 32 21,
wystawy 0 22 831 15 37
www.pma.pl

1923年に設立されたこの博物館には、ポーランド全国で発掘された、石器時代から中世までの数多くの遺跡が保管されています。

国立民族誌博物館

PAŃSTWOWE MUZEUM ETNOGRAFICZNE

ul. Kredytowa 1
tel. 0 22 827 76 41
www.pme.waw.pl

ポーランドで最古の民族誌博物館は1888年に設立されました。ここには、ポーランドだけでなくヨーロッパや全世界の民族文化を紹介する品々が収集されています。

王宮

ZAMEK KRÓLEWSKI

pl. Zamkowy 4

tel. 0 22 355 51 70

www.zamek-krolewski.com.pl



13世紀に公爵の城郭として建設された王宮は、1526年以後はポーランド国王の居城となりました。またポーランドの首都をクラクフからワルシャワへ遷してからは、立法府と行政当局もそこに所在しました。

しかし1939～44年に酷い略奪や破壊を受け、その後王宮は1971～84年にその廃墟に残った建物の欠片を使って復元されました。

ワルシャワの画廊

ウヤズドフスキ城郭 現代芸術センター

CENTRUM SZTUKI WSPÓŁCZESNEJ

ZAMEK UJAZDOWSKI

ul. Jazdów 2, ウヤズドフスキ城郭、

tel. 0 22 628 12 71/73

www.csw.art.pl

現代芸術センターは、復元された17世紀築のウヤズドフスキ城にあります。ここは、最新アート作品の創造・紹介・記録を目的とする国立文化施設です。

“コルデガルダ（衛兵所）”画廊

GALERIA "KORDEGARDA"

ul. Krakowskie Przedmieście 15/17

tel. 0 22 421 01 25

www.zacheta.art.pl

入場は無料

現代アートの様々な傾向を推進し独立した展示プログラムを持つ、ザヘンタ国立美術館の支部です。画廊は17～18世紀に建設された貴族ポトツキ家の宮殿にあります。



ポーランド・ポスター画廊

GALERIA POLSKIEGO PLAKATU

Rynek Starego Miasta 23

tel. 0 22 831 93 06

www.poster.com.pl

入場は無料

画廊は、ポーランド・アートポスターの非常にユニークなコレクションを所有しています。そして最も著

名なアーティストの作品、いわゆる「ポーランド流ポスター」の20万枚以上ものコレクションからいつでも購入することができます。

ザヘンタ国立美術館

ZACHĘTA NARODOWA GALERIA SZTUKI

pl. Małachowskiego 3

tel. 0 22 827 58 54

www.zacheta.art.pl

ザヘンタではポーランド国内外の芸術家の作品を個人又はグループで展示し、それ以外にも特定の展示を行っています。



劇場とフィルハーモニー

ワルシャワ国立室内オペラ劇場

WARSZAWSKA OPERA KAMERALNA

al. Solidarności 76 b

tel. 0 22 831 22 40

www.operakameralna.pl

フレデリック・ショパン音楽アカデミー

UNIwersytet Muzyczny

IM. Fryderyka Chopina

ul. Okólnik 2

tel. 0 22 827 72 49

www.chopin.edu.pl

国立フィルハーモニー

FILHARMONIA NARODOWA

ul. Jasna 5

tel. 0 22 551 71 28

www.filharmonia.pl

大劇場－国立オペラ劇場

TEATR WIELKI – OPERA NARODOWA

pl. Teatralny 1

0 22 692 02 10

www.teatr Wielki.pl

ローマ・ミュージカル劇場

ROMA – TEATR MUZYCZNY

ul. Nowogrodzka 49

tel. 0 22 628 89 98

www.teatrroma.pl

ストゥディオ・buffo劇場

TEATR STUDIO BUFFO

ul. M. Konopnickiej 6

tel. 0 22 625 47 09

www.studiobuffo.com.pl

ランパ劇場

TEATR RAMPA

ul. Kołowa 20

tel. 0 22 679 89 76

www.teatr-rampa.pl

クラブ巡り“CLUBBING”

夜の娯楽といえばクラブです。ハウスやトランスのリズムはロンドンと同様にワルシャワでも流行っています。首都のクラブには最高のディスク・ジョッキーが出演し、パーティーは大抵朝まで続きます。一番有名なワルシャワの娯楽スポットは、フォクサル通りul. Foksal、トシェフ・クジジ広場Plac Trzech Krzyży、ドブラ通りul. Dobraに集中しています。



観光アトラクション

ワルシャワをよりよく知っていたくための観光アトラクションをご提供しています。特に夏場にそのアトラクションをお楽しみください。

バス観光路線

TURYSTYCZNA LINIA AUTOBUSOWA

www.ztm.waw.pl

ワルシャワの最も重要な史跡や教会や庭園を巡る、100番と180番のバス観光路線を2本導入しています。



旧市街列車 - KOLEJKA STAROMIEJSKA

列車は王宮広場から出発し、一周して王宮広場に戻ります。夏季は4月1日から11時から17時まで運行し、冬季には土と日曜日に、そし



で特別な注文がある場合には平日も運行します。旧市街と新市街を走る30分の間に、ガイドはこの地区の興味深い建物や銅像に関して説明します。外国語のできるガイドを電話で依頼することができます。

植物園 OGRODY BOTANICZNE

ポフシンの植物園

OGRÓD BOTANICZNY W POWSINIE

ul. Prawdziwka 2

tel. 0 22 648 38 56

www.ogrod-powsin.pl

ワルシャワ大学図書館の屋上にある庭園

OGRÓD NA DACHU BIBLIOTEKI
UNIwersytetu Warszawskiego

ul. Dobra 56/66

tel. 0 22 552 51 78/79

www.buw.uw.edu.pl



ワルシャワ大学の庭園

OGRÓD UNIwersytetu
Warszawskiego

Al. Ujazdowskie 4

tel. 0 22 553 05 11

www.ogrod.uw.edu.pl

動物園

OGRÓD ZOOLOGICZNY

ul. Ratuszowa 1/3

tel. 0 22 619 40 41

www.zoo.waw.pl



水上観光 ビャワ・フロタ Biała Flota

ヴィスワ川クルーズ

船は、5月1日から9月末まで1時間半ごとに巡航しています。最初の出航は9:30で、出発港は



シロンスコ=ドンブロフスキ橋Most
Śląsko-Dąbrowski付近にあり、それは
王宮からヴィスワ川に下りた所にあ
ります。

tel. 0 22 697 78 10

展望台

聖アンナ教会の鐘楼

WIEŻA KOŚCIOŁA ŚW. ANNY

ul. Krakowskie Przedmieście 68

tel. 0 22 828 31 01

旧市街とヴィスワ川の東河岸が見
渡せます。



文化科学宮殿



PAŁAC KULTURY I NAUKI

**地上30階からのワルシャワのパノ
ラマをご覧ください。**

tel. 0 22 656 77 23

www.pkin.pl



PASTAの建物の最上階にある展望台

Taras Widokowy na ostatniej kondygnacji

budynku PAST-y

ul. Zielna 37

tel. 0 22 654 42 05

ホテル

ワルシャワは、皆様のご希望に合わせてお楽しみいただけるホテルやお食事をご提供します。ワルシャワにある170以上のホテルには3万人以上のお客様がご宿泊できます。そしてユースホステルを始め観光ホテルの客室や、ビジネスマンやハイクラスのお客様にもご満足いただける高級スイート・ルームまで、皆様のご要望にお応えしています。

ウィークリーマンション

ズゴダ・ディップサービス アパート

APARTAMENTY ZGODA DIPSERVICE 

ul. Zgoda 6

tel: 0 22 553 61 00

www.dipservice.com.pl

バプカ・タワー アパート

BABKA TOWER APARTMENTS

al. Jana Pawła II 80/D 44

tel: 0 22 637 32 73

www.babkatower.com

オールド・タウン (旧市街) アパート

OLD TOWN APARTMENTS

Rynek Starego Miasta 12/14

tel. 0 22 887 98 00

www.warsawshotel.com

レジデンス・セント・アンドレ パレス

RESIDENCE ST. ANDREW PALACE

ul. Chmielna 30; tel: 0 22 826 46 40

www.residence.com.pl

ロイヤル・ルート レジデンス

ROYAL ROUTE RESIDENCE

ul. Nowy Świat 29/3; tel: 0 22 826 52 09

www.warsaw-apartments.net



ワルシャワ・アパート サディバ

WARSAW APARTMENTS Sadyba

ul. Augustówka 9; tel: 0 22 651 74 64

www.warsaw-apartments.com.pl

ワルシャワ・シティー アパート

WARSAW CITY APARTMENTS

ul. Nowowiejska 1/3 m 4; tel: 0 22 825 39 12

www.hotelinwarsaw.com

高級ホテル <4つ星><5つ星>

エアポート「オケンチェ」 ホテル <4つ星>



AIRPORT OKĘCIE HOTEL 4*

ul. 17 Stycznia 24; tel: 0 22 456 80 00

www.airporthotel.pl

コートヤード・バイ・マリオット <4つ星>**COURTYARD BY MARRIOTT 4***

ul. Żwirki i Wigury 1; tel: 0 22 650 01 00

www.courtyard.com/wawcy**ホリデイ・イン ホテル <4つ星>****HOLIDAY INN HOTEL 4***

ul. Złota 48/54; tel: 0 22 697 39 99

www.holiday-inn.com/warsawpoland**ヒルトン・ワルシャワ ホテル <5つ星>****HILTON WARSAW HOTEL 5***

ul. Grzybowska 63; tel: 0 22 356 55 55

www.hilton.com**ハイアット・リージェンシー・ワルシャワ ホテル<5つ星>****HYATT REGENCY WARSAW HOTEL 5***

ul. Belwederska 23; tel: 0 22 558 12 34

www.warsaw.hyatt.com**インターコンチネンタル ホテル<5つ星>****INTERCONTINENTAL HOTEL 5***

ul. Emilii Plater 49; tel: 0 22 328 88 88

www.warsaw.intercontinental.com**ヤン3世ソビエスキ ホテル<4つ星>****JAN III SOBIESKI HOTEL 4***

pl. A. Zawiszy 1; tel: 0 22 579 10 25

www.sobieski.com.pl**ル・レジーナ ホテル<5つ星>****LE REGINA HOTEL 5***

ul. Kościelna 12; tel: 0 22 531 60 00

www.leregina.com**ル・ロイヤル・メリディアン・ブリistol ホテル<5つ星>****LE ROYAL MERIDIEN BRISTOL HOTEL 5***

ul. Krakowskie Przedmieście 42/44

tel: 0 22 551 10 00

www.lemeridien-bristol.com

マリオット ホテル<5つ星>**MARRIOTT HOTEL 5***

Al. Jerozolimskie 65/79; tel: 0 22 630 63 06

www.marriott.com/wawpl

グランド・オルビス ホテル<4つ星>**MERCURE GRAND HOTEL 4***

ul. Krucza 28; tel: 0 22 583 21 00

www.orbis.pl

**ノヴォテル・ワルシャワ・ツェント
ウルム<4つ星>****NOVOTEL WARSZAWA CENTRUM 4***

ul. Marszałkowska 94/98; tel: 0 22 621 02 71

www.orbis.pl

ポロニア・パレス・ホテル<4つ星>**POLONIA PALACE HOTEL 4***

Al. Jerozolimskie 45; tel: 0 22 318 28 00

www.syrena.com.pl

ラディソン SAS ホテル<5つ星>**RADISSON SAS 5***

ul. Grzybowska 24; tel: 0 22 321 88 88

www.radissonsas.com

リアルト ホテル<5つ星>**RIALTO HOTEL 5***

ul. Wilcza 73; tel: 0 22 584 87 00

www.hotelrialto.com.pl

**シェラトン・ワルシャワ ホテル・
アンド・タワーズ<5つ星>****SHERATON WARSAW HOTEL AND
TOWERS 5***

ul. Prusa 2; tel: 0 22 450 61 00

www.sheraton.com/warsaw

**ソフィテル・ヴィクトリア ホテル
<5つ星>****SOFITEL VICTORIA HOTEL 5***

ul. Królewska 11; tel: 0 22

www.sheraton.com/warsaw

ウェスティン<5つ星>**WESTIN 5***

al. Jana Pawła II 21; tel: 0 22 450 80 00

www.westin.com/warsaw

上級ホテル<3つ星>**ベルヴェデルスキ ホテル<3つ星>****BELWEDERSKI HOTEL 3***

ul. Sulkiewicza 11; tel: 0 22 840 40 11

www.hotelbelwederski.pl

フェリックス・スタート ホテル<3つ星>

FELIX START HOTEL 3*

ul. Omulewska 24; tel: 0 22 210 70 00

www.felix.com.pl

グロマダ ホテル<3つ星>

GROMADA HOTEL 3*

ul. 17-go Stycznia 32; tel: 0 22 576 46 00

www.gromada.pl



ヘトゥマン ホテル<3つ星>



HETMAN HOTEL 3*

ul. Ks. I. Kłopotowskiego 36; tel: 0 22 511 98 00

www.hotelhetman.pl

エム・デー・エム ホテル<3つ星>

MDM HOTEL 3*

pl. Konstytucji 1; tel: 0 22 339 16 00

www.hoteldmdm.com.pl

メルキュール・フェレデリック・シヨパン ホテル<3つ星>

MERCURE FRYDERYK CHOPIN HOTEL 3*

al. Jana Pawła II 22; tel: 0 22 528 03 00

www.orbis.pl

メトロポリ ホテル<3つ星>

METROPOL HOTEL 3*

ul. Marszałkowska 99a

tel. 022 325 31 00

www.hotelmetropol.com.pl

ノヴォテル・ワルシャワ・エアポート ホテル<3つ星>

NOVOTEL WARSZAWA AIRPORT HOTEL 3*

ul. 1-go Sierpnia 1; tel: 0 22 846 77 97

www.orbis.pl

パルクヴァ ホテル=レセプション・センター

PARKOWA HOTEL

ul. Belwederska 46/50; tel: 0 22 841 60 21

www.hotelparkowa.pl

レイタン ホテル<3つ星>



REYTAN HOTEL 3*

ul. Rejtana 6; tel: 0 22 201 64 00

www.reytan.pl

中級ホテル<2つ星>、<1つ星>

アグリコラ ホテル

AGRYKOLA HOTEL

ul. Myśliwiecka 9; tel: 0 22 622 91 10

www.agrykola-noclegi.pl

アラミス<1つ星>



ARAMIS START HOTEL 1*

ul. Mangalia 3b; tel: 0 22 842 09 74

www.puhit.pl

アトス<1つ星>**ATOS START HOTEL 1***

ul. Mangalia 1; tel: 0 22 841 43 95
www.puhit.pl

カンパニール ホテル<2つ星>**CAMPANILE HOTEL 2***

ul. Towarowa 2; tel: 0 22 582 72 00
www.campanile.com.pl

キャッスル・イン ホテル**CASTLE INN Hotelik**

ul. Świętojańska 2; tel: 0 22 425 01 00
www.castleinn.pl

**デデック ホテル****DEDEK HOTEL**

ul. Dźwigowa 43; tel: 0 22 863 48 21
www.dedek.pl

デデック・パーク ホテル**DEDEK PARK HOTEL**

al. Zieleniecka 6/8; tel: 0 22 8619 77 81
www.dedek.pl

ディップサービス ホテル<2つ星>**DIPSERVICE HOTEL 2***

ul. Kubickiego 3
 tel: 0 22 550 61 00
www.hotel-dipservice.com.pl

ハレンダ ホテル<2つ星>**HARENDA HOTEL 2***

ul. Krakowskie Przedmieście 4/6
 tel: 0 22 826 00 71
www.hotelharenda.com.pl

イビス ホテル<2つ星>**IBIS HOTEL 2***

ul. Muranowska 2
 tel: 0 22 310 10 12
www.orbis.pl

イビス ホテル<2つ星>**IBIS HOTEL 2***

al. Solidarności 165
 tel: 0 22 520 30 00
www.orbis.pl

カリス ホテル**KARIS HOTEL**

ul. Karatowa 5
 tel: 0 22 863 50 70
www.karis.damis.pl

プラスキ ホテル<2つ星>**PRASKI HOTEL 2***

al. Solidarności 61
 tel: 0 22 201 63 00
www.praski.pl

**ポルトス・スタート ホテル<1つ星>
PORTOS START HOTEL 1***



ul. Mangalia 3a; tel: 0 22 320 20 00
www.puhit.pl



**プレミエール・クラス ホテル<1つ星>
PREMIERE CLASSE HOTEL 1***

ul. Towarowa 2; tel: 0 22 624 08 00
www.premiereclasse.com.pl

**ティナ ホテル
TINA HOTEL**

ul. Górczewska 212; tel: 0 22 664 97 20
www.hoteltina.giorgi.pl



**ウルスィヌフ ホテル<2つ星>
URSYNÓW HOTEL 2***

ul. Roentgena 5; tel: 0 22 546 21 77
www.hotelursynow.pl

観光ホテル

**アグラ ホテル エス・ギェ・ギェ・ヴ
AGRA HOTEL SGGW**

ul. Fałęcka 9/11; tel: 0 22 849 38 81
agra.sggw.pl

**アミクス ドム・ピエルグジマ
AMICUS Dom Pielgrzymia**

ul. Hozjusza 2; tel: 0 22 561 00 00
www.popieluszko.net.pl/dom/hotel.htm

**ツェントゥルム・シュコレニョヴォ
=コンフェレンツィイネ
(研修・会議センター)**

**CENTRUM SZKOLENIOWO-
KONFERENCYJNE**

ul. Odrębna 4; tel: 0 22 612 77 90
www.csk.ta.pl

**ヘラ・ウニヴェルシテトゥ ホテル
(ヘラ大学ホテル)**

HERA UNIWERSYTET HOTEL

ul. Belwederska 26/30; tel: 0 22 553 10 04
www.uw.edu.pl/pl.php/kandydat/hera.html

イカル ホテル

IKAR HOTEL

ul. Nowoursynowska 161; tel: 0 22 847 29 03
ikar.sggw.pl

マヤヴァ**MAJAWA**

ul. Bitwy Warszawskiej 1920 r. 15/17

tel: 0 22 822 91 21

www.majawa.com.pl

メキシコ ホテル**MEKSYK HOTEL**

ul. Marymoncka 34 (AWF - ワルシャワ
体育大学); tel: 0 22 834 62 10

www.hotelmeksyk.com

ムンディアル ホテル**MUNDIAL HOTEL**

ul. Ks. Bolesława 1/3; tel: 0 22 323 60 95

www.halapilkarska.pl

ソクラテス ホテル**SOKRATES HOTEL**

ul. Smyczkowa 9; tel: 0 22 553 35 00

www.hotelsokrates.uw.edu.pl

スセウ ホテル**SUSEŁ HOTEL**

ul. Rzymowskiego 41/43; tel: 0 22 843 53 72

www.sus.pl

**ヴィラノフスキエ・ポコイエ・ゴシ
チンネ (ヴィラヌフの下宿)****WILANOWSKIE POKOJE GOŚCINNE**

ul. Rumiana 87; tel: 0 22 642 90 68

www.wilanowskie.prv.pl

お手ごろな価格の観光ホテル**ドム・ナウキ ホテル**

(科学ハウス ホテル)

DOM NAUKI HOTEL

ul. Schroegera 82; tel: 0 22 560 10 00

www.cmkp.edu.pl/~domn/

**ドム・ヴィチェチコヴィ ラプソデ
ィア (遠足ハウス ラプソディー)****DOM WYCIECZKOWY RAPSODIA**

ul. Fort Wola 22; tel: 0 22 634 41 64

www.rapsodia.com.pl

**ドゥヴォレク・イ・オグルト ホテル
(大邸宅と庭園ホテル)****DWOREK I OGRÓD HOTEL**

ul. Dankowicka 18; tel: 0 22 834 10 74

www.dworekiogrod.waw.pl

マルコ ホテル**MARKO HOTEL**

ul. Połczyńska 55; tel: 0 22 664 63 52

www.hotel-marko.ibz.pl

リラックス ホテル**RELAX HOTEL**

ul. Dudziarska 1a; tel: 0 22 473 11 91

www.pami.pl

シリヴィツェ ホテル**ŚLIWCE HOTEL**

ul. Witkiewicza 12; tel: 0 22 811 17 65

www.locaris.pl

トゥヴァルドフスキ ホテル**TWARDOWSKI HOTEL**

ul. Podskarbińska 11a; tel: 0 22 810 92 72

www.ohtwardowski.pl

ユースホステル**シュコルネ・スフロニスコ・ムウォ
ジェジョヴェ No.2****SZKOLNE SCHRONISKO MŁODZIEŻOWE nr 2**

ul. Smolna 30; tel: 0 22 827 89 52

www.hostelsmolna30.pl

**シュコルネ・スフロニスコ・ム
ウォジェジョヴェ “スイレンカ” (人
魚) No.6****SZKOLNE SCHRONISKO MŁODZIEŻOWE****„SYRENKA” nr 6**

ul. Karolkowa 53a; tel: 0 22 632 88 29

www.hostelkarolkowa.pl

ガーデン・ビラ**GARDEN VILLA**

ul. Dolna 42; tel: 0 22 841 11 73

www.gardenvilla.pl

ヘルヴェティア ホステル**HELVETIA HOSTEL**

ul. Kopernika 36/40; tel: 0 22 826 71 08

www.hostel-helvetia.pl

ジャンプ・イン ホステル**JUMP INN HOSTEL**

ul. Prokuratorska 2

tel: 0 22 825 11 67

www.jumpinnhostel.com

カノニア ホステル**KANONIA HOSTEL**

ul. Jezuicka 2

tel: 0 22 635 06 76

www.kanonia.pl

ナサンズ・ビラ ホステル**NATHAN'S VILLA HOSTEL**

ul. Piękna 24/26

tel: 0 22 622 29 46

www.nathansvilla.com

オキ・ドキ・アート ホステル**OKI DOKI ART. HOSTEL**

pl. Dąbrowskiego 3

tel: 0 22 826 51 12

www.okidoki.pl

タムカ ホステル**TAMKA HOSTEL**

ul. Tamka 30

tel: 0 22 826 30 95

www.tamkahostel.com

ト・トゥ ホステル**TO-TU HOSTEL**

ul. Krasiczyńska 8

tel: 0 22 811 29 96

www.puhit.pl



グルメ情報

ワルシャワ料理は、昔からこの首都に集まり続けていた移住者と共に作り上げられ、ポーランド全国そしてヨーロッパさらには世界中から伝わってきたいろいろな伝統の味が絶妙に混ざり合った、ポーランドの伝統料理に最も近い形で生みだされました。

日常的なポーランドの伝統的な料理は、ビゴスbigos（酸味のあるキ

ャベツと肉類の煮込み）、キャベツ付のコトゥレット・スハボヴィkotlet schabowy z kapustą（ポーランド風カツレツと炒めたキャベツ）、フラキflaki（ポーランド風もつ煮込み）、プラツキ・ジェムニャチャネplacki ziemniaczane（ジャガイモのパンケーキ）、ゴウオンプキgołąbki（肉と米入りのロールキャベツ）とピエロギpierogi（ポーランド風ギョウザ）です。

食事の始めに必ず出される体の温まるスープは、ビャワ・キェウ



バス入りのジュレック żurek z białą kielbasą（白いソーセージ入りの「ポーランド風味噌汁」）、クルプニク krupnik（押し麦のスープ）、グロフ ヴカ grochówka（豆のスープ）、ウシカ入りバルシチ・チェルヴォネイ barszcz czerwony z uszkami（ポーランド風水餃子入りの赤カブのスープ）、ロスウrosół（コンソメ）などです。



食事の時の飲み物は、コンポート kompot（果物を煮て作った飲み物）をお勧めしますが、食欲を増進させるためには冷凍庫でよく冷やしたヴトカ wódka（ウォッカ）をお勧めします。

美味しいお菓子とコーヒーは、ノヴィ・シフィアト通り ul. Nowy Światに



ある伝統ある喫茶店カヴィアルニャ・ブリクレ Kawiarnia Blikleへ、そして冬場には本格的なホット・チョコレートを楽しめる、ピヤルニャ・チェコラディ・ヴェドラ Pijalnia Czekolady Wedlaへお立ち寄りください。

レストラン

ポーランド料理

バルバカン

BARBAKAN

ul. Freta 1

www.barbakan.waw.pl

バズィリシェク

BAZYLISZEK

Rynek Starego Miasta 1/3

カフェ・ザメク

CAFE ZAMEK

pl. Zamkowy 4

www.cafe-zamek.pl

フオプスキェ・ヤドゥオ

CHŁOPSKIE JADŁO

pl. Konstytucji 1

ul. Wierzbowa 9/11

www.chlopskiejadlo.com.pl

ツエ・カ・オベルジャ

CK OBERŻA

ul. Chmielna 28

www.ckoberza.pl

チテリ・ポリ

CZTERY PORY

ul. Marszałkowska 140

www.czteryory.pl

ドム・ポルスキ

DOM POLSKI

ul. Francuska 11

www.restauracjadompolski.pl

ファブリカ・トゥシュチネイ

FABRYKA TRZCINY

ul. Otwocka 14

www.fabrykatrzczyni.pl

フリック

FLIK

ul. Puławska 43

www.flik.com.pl

フォルク・ゴスポダ

FOLK GOSPODA

ul. Waliców 13

www.folkgospoda.pl

ホノラトカ

HONORATKA

ul. Miodowa 14

www.honoratka.com.pl

リテラトカ

LITERATKA

ul. Krakowskie Przedmieście 87/89

www.literatka.com.pl

オベルジャ・ポト・チェルヴォネイム

・ヴィエプシエム

OBERŻA POD CZERWONYM WIEPRZEM

ul. Żelazna 68 (róg ul. Chłodnej)

www.czerwonywieprz.pl

ピエロガルニャ・ウ・ムニハ

PIEROGARNIA U MNICHA

ul. Bednarska 28/30

www.pierogarnianabednarskiej.pl



ポルカ**POLKA**

ul. Świętojańska 2

www.restauracjapolka.pl**ポルスカ“ルジャナ”****POLSKA „RÓŻANA”**

ul. Chocimska 7

www.restauracjatragedycja.pl**プシ・ザムク****PRZY ZAMKU**

pl. Zamkowy 15/19

www.restauracjaprzyzamku.pl**リツェルスカ****RYCERSKA**

ul. Szeroki Dunaj 9/11

www.rycerskarestauracja.pl**スマキ・ヴァルシャヴィ****SMAKI WARSZAWY**

ul. Żurawia 47/49

www.smakiwarszawy.pl**トラディツィア****TRADYCJA**

ul. Belwederska 18a

www.restauracjatragedycja.pl**ウ・デケルタ****U DEKERTA**

Rynek Starego Miasta 38/42

www.udekerta.com.pl**ウ・フキエラ****U FUKIERA**

Rynek Starego Miasta 27

www.ufukiera.pl**ヴァルシャフスカ****WARSZAWSKA**

ul. Chopina 5a

www.restauracjawarszawska.pl**ザピエツェク****ZAPIECIEK**

ul. Piwna 34/36

www.zapiecek.win.pl**アジア料理****ツェサルスキ・パワツ****CESARSKI PAŁAC**

ul. Senatorska 27

www.cesarski-palac.com.pl**ドン・ナム****DONG NAM**

ul. Marszałkowska 45/49

www.dong-nam.com.pl**ホンコン・ハウス****HONG KONG HOUSE**

ul. Filtrowa 70

www.hongkonghouse.com.pl**日本料理****イナバ****INABA**

ul. Nowogrodzka 84/86

www.inaba.com.pl**イズミ・スシ****IZUMI SUSHI**

ul. Mokotowska 17

www.izumisushi.eu**トウキョウ****TOKIO**

ul. Dobra 17

www.tokio.info1.pl

レジャーとスポーツ

ワルシャワでは自然の中での休息、テニス、スカッシュ、乗馬、ウォータースポーツ、ロッククライミングなどのスポーツを積極的にお楽しみいただけます。またワルシャワから30kmほど離れた美しいゼグジェ湖Jezioro Zegrzeにも是非お立ち寄りください。



ゴルフ場



**ファースト・ワルシャワ・ゴルフ・
アンド・カントリー・クラブ**

**FIRST WARSAW GOLF
AND COUNTRY CLUB**

Jabłonna, Rajszew 70

www.warsawgolfclub.com

ゴルフ・パークス・ポーランド

GOLF PARKS POLAND

ul. Vogla 19

(ul. Przyczółkowaから600mほど離れたところ)

www.golfparkspoland.pl



ショッピング

ワルシャワは快適にショッピングできる都市として益々人気を集めています。ご家族のためのステキなプレゼントを多くの土産物の中から見付けることも簡単です。

ワルシャワには流行ファッションの店が多くあります。また世界的に有名なファッション・デザイナーのブランド店もここにありません。

ショッピングを楽しみたい方は、ノヴィ・シフィアト通りul. Nowy Świat、フミエルナ通りul. Chmielna、クルチャ通りul. Kruczaにあるデパートのドム・ブラチ・ヤブコフスキフDom Braci Jabłkowskich、マルシャウコフスカ通りul. Marszałkowskaにあるデパートのガレリア・ツェントルムGaleria centrum、ズオタ通りul. Złotaにあるショッピングと娯楽センターのズオテ・タラスィZłote Tarasyに是非お立ち寄りください。

ショッピングと娯楽センター

アルカディア

ARKADIA

al. Jana Pawła II 82

www.arkadia.com.pl

ブルー・シティー

BLUE CITY

Al. Jerozolimskie 179

www.bluecity.pl

ツェントルム・ハンドロヴェ・レ ドゥタ

CENTRUM HANDLOWE REDUTA

Al. Jerozolimskie 148

www.chreduta.pl

ツェントルム・ウルスイヌフ

CENTRUM URSYNÓW

ul. Puławska 427

www.chursynow.pl

ガレリア・ツェントルム

GALERIA CENTRUM

ul. Marszałkowska 104/122

www.galeriacentrum.com

ゲレリア・モコトゥフ

GALERIA MOKOTÓW

ul. Wołoska 12

www.galeriamokotow.pl

ツェントルム・ハンドロヴェ・ヴァ ルシャヴァ・ヴィレンスカ

CENTRUM HANDLOWE WARSZAWA WILEŃSKA

ul. Targowa 72

www.warszawa-wilenska.pl

メトロポリタン

METROPOLITAN

pl. Piłsudskiego 1

www.metropolitan.waw.pl

プロメナダ

PROMENADA

ul. Ostrobramska 75c

www.promenada.com

サディバ・ベスト・モール

SADYBA BEST MALL

ul. Powińska 31

www.sadyba.pl

ヴォラ・パルク

WOLA PARK

ul. Górczewska 124

www.wolapark.pl

ズオテ・タラスイ

ZŁOTE TARASY

ul. Żłota 59

www.zlotetarasy.pl



